

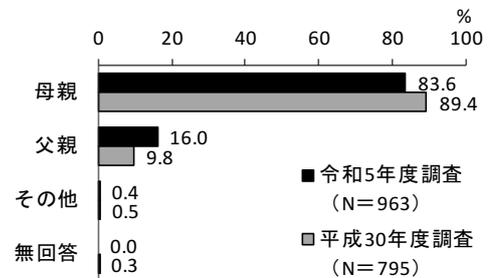
### Ⅲ 「小学生の保護者」 調査結果

#### 1 あて名のお子さんをご家族の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

「母親」の割合が83.6%、「父親」の割合が16.0%となっています。

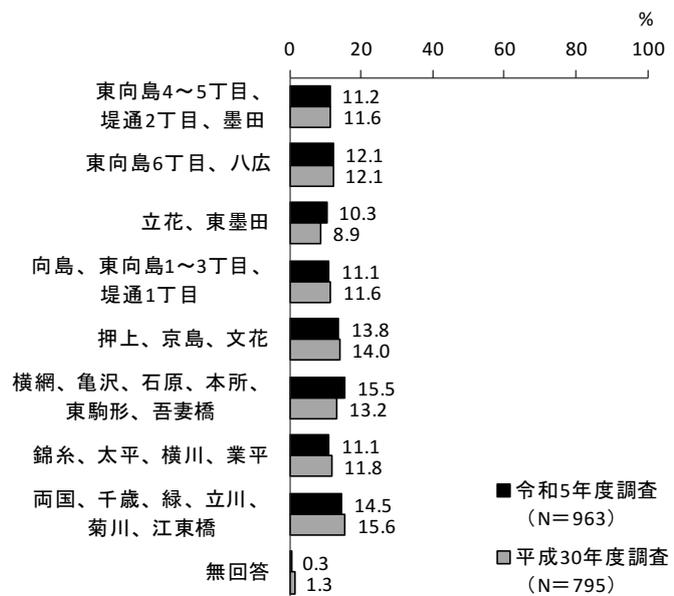
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 お住まいの住所をご記入ください。

「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が15.5%と最も高く、次いで「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が14.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

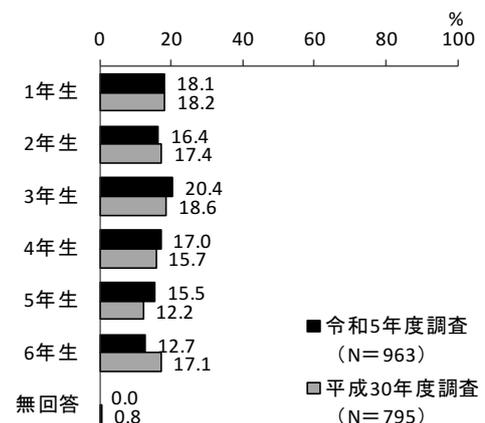


#### 《子どもの学年》

問3 あて名のお子さんの学年をお答えください。

「3年生」の割合が20.4%と最も高く、次いで「1年生」の割合が18.1%、「4年生」の割合が17.0%となっています。

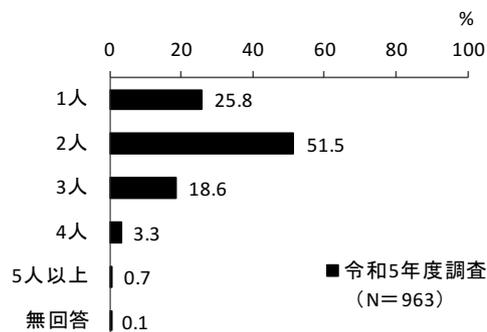
平成30年度調査と比較すると、「6年生」の割合がやや減少しています。



問4 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。また、2人以上のお子さんがある場合は、一番年下の方（末子）の年齢をご記入ください。

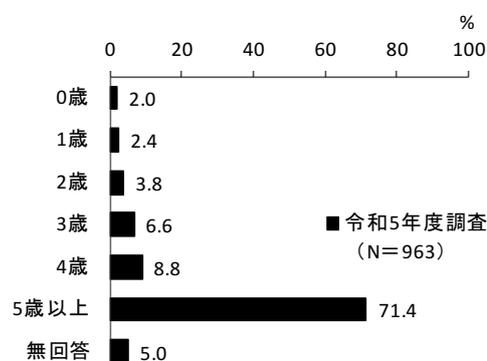
(1) きょうだい数

「2人」の割合が51.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が25.8%となっています。



(2) 末子の年齢

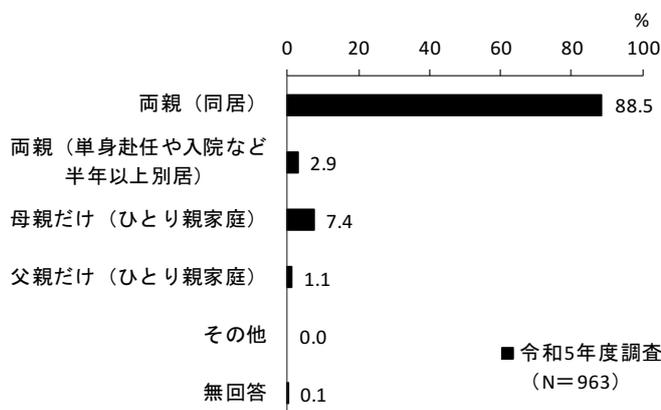
「5歳以上」の割合が71.4%と最も高くなっています。



問5 あて名のお子さんの保護者はどなたですか。（あてはまる番号1つに○）

「両親（同居）」の割合が88.5%と最も高くなっています。

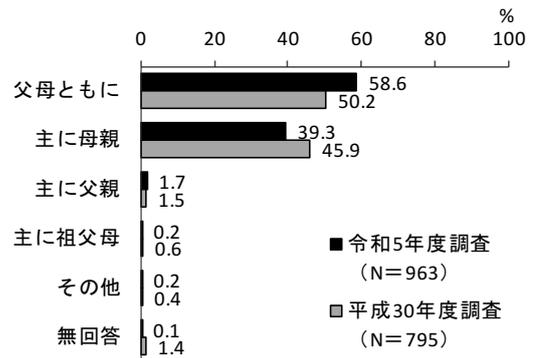
「母親だけ（ひとり親家庭）」の割合は7.4%、「父親だけ（ひとり親家庭）」の割合は1.1%となっています。



問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号1つに○）

「父母ともに」の割合が58.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が39.3%となっています。

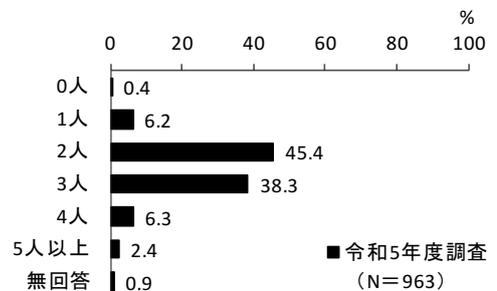
平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加し、「主に母親」の割合が減少しています。



問7 「希望する子どもの人数」と「実際に持つことができると思う子どもの人数」を教えてください。

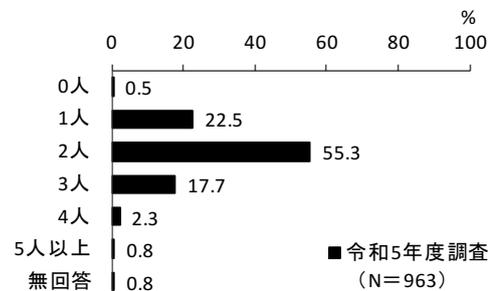
(1) 希望する子どもの人数

希望する子どもの人数は、「2人」の割合が45.4%と最も高く、次いで「3人」の割合が38.3%となっています。



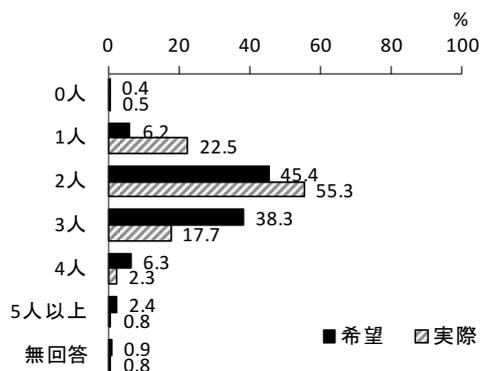
(2) 実際に持つことができると思う子どもの人数

実際に持つことができると思う子どもの人数は、「2人」の割合が55.3%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.5%となっています。



【希望と実際の比較】

希望する人数と実際の持つことができる人数を比較すると、「1人」「2人」の割合は実際に持つことができるほうが高く、「3人」以上の割合では、希望する人数の方が高くなっています。

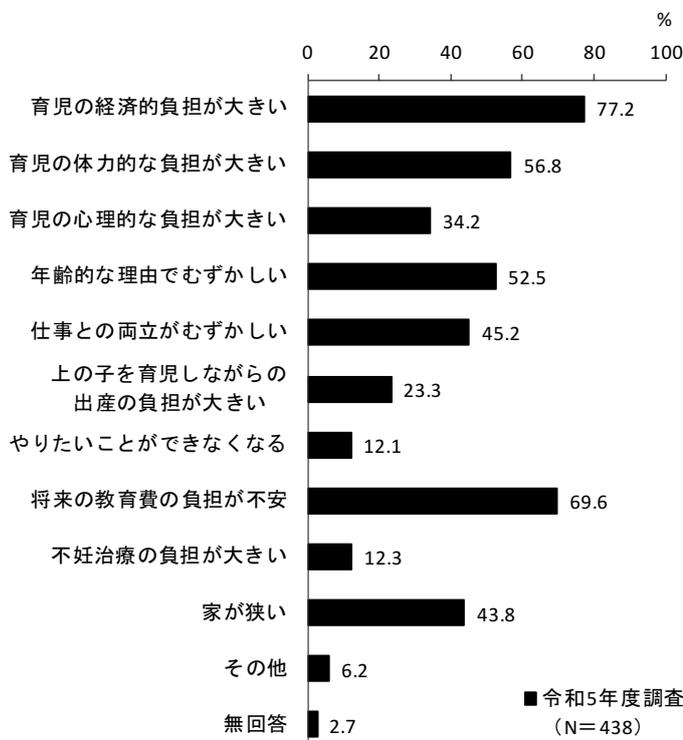


※問7で、「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない方に伺います。

問8 少ない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○を付けてください。また、最大の理由1つに○を付けてください。

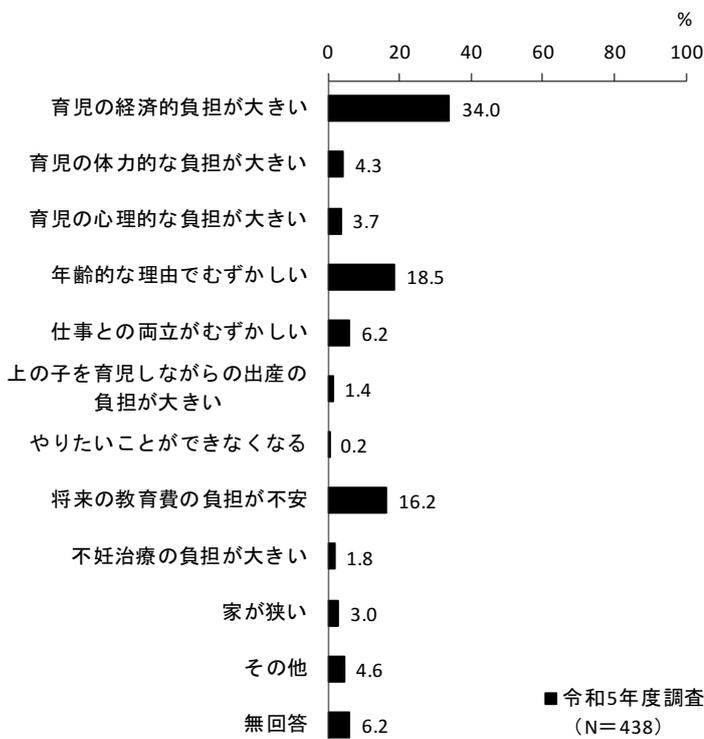
(1) 「実際に持つことができると思う子どもの人数」が「希望する子どもの人数」よりも少ない理由

「育児の経済的負担が大きい」の割合が77.2%と最も高く、次いで「将来の教育費の負担が不安」の割合が69.6%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が56.8%、「育児の体力的な負担が大きい」の割合が56.8%、「年齢的な理由でむずかしい」の割合が52.5%となっています。



(2) 上記の最大の理由

最大の理由としては、「育児の経済的負担が大きい」の割合が34.0%と最も高く、次いで「年齢的な理由でむずかしい」の割合が18.5%となっています。



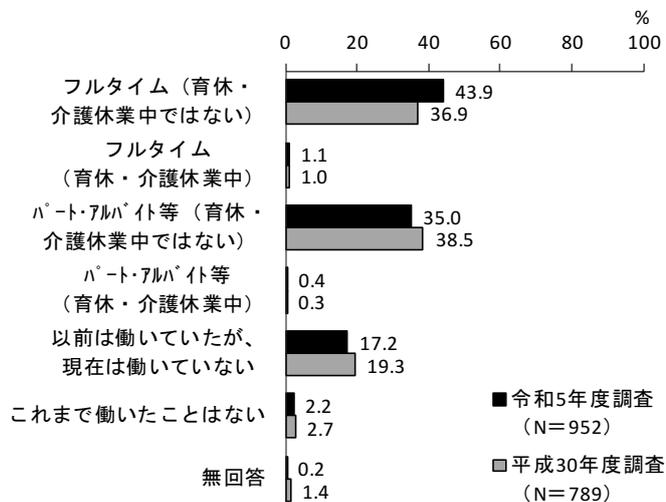
## 2 あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。

### (1) 母親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が43.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（育休・介護休業中ではない）」の割合が35.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイム(育休・介護休業中ではない)」の割合が増加しています。



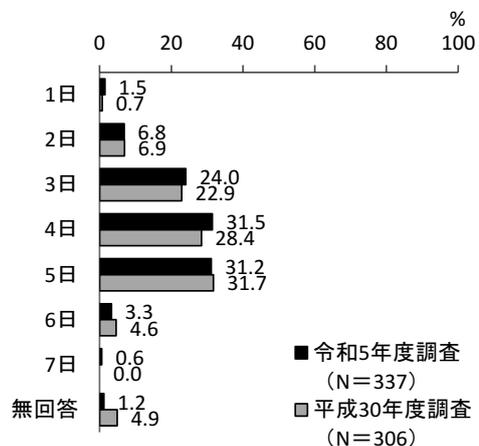
※ (1) で、「3」または「4」（パート・アルバイト等）とお答えの方に伺います。

(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
 (就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。)  
 (育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

### ① 1週あたり日数

「4日」の割合が31.5%と最も高く、次いで「5日」の割合が31.2%となっています。

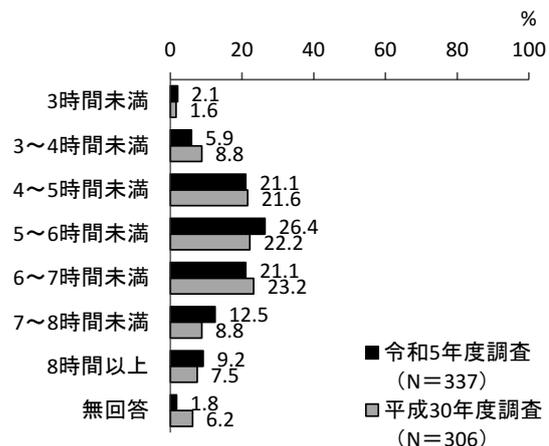
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### ② 1日あたり時間

「5～6時間未満」の割合が26.4%と最も高く、次いで「4～5時間未満」と「6～7時間未満」の割合がともに21.1%となっています。

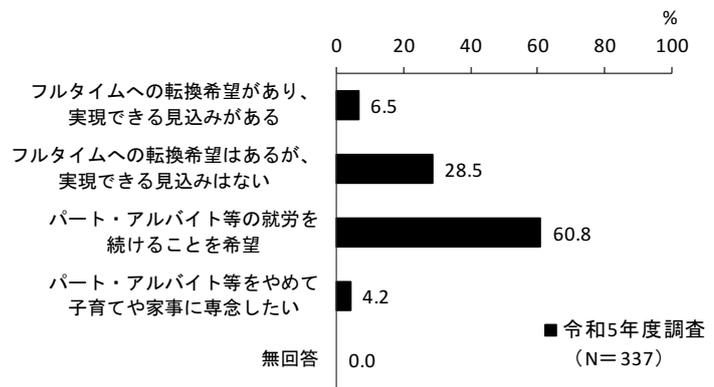
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※（１）で、「３」または「４」（パート・アルバイト等）とお答えの方に伺います。

**（１）-２ フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）**

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が60.8%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が28.5%となっています。



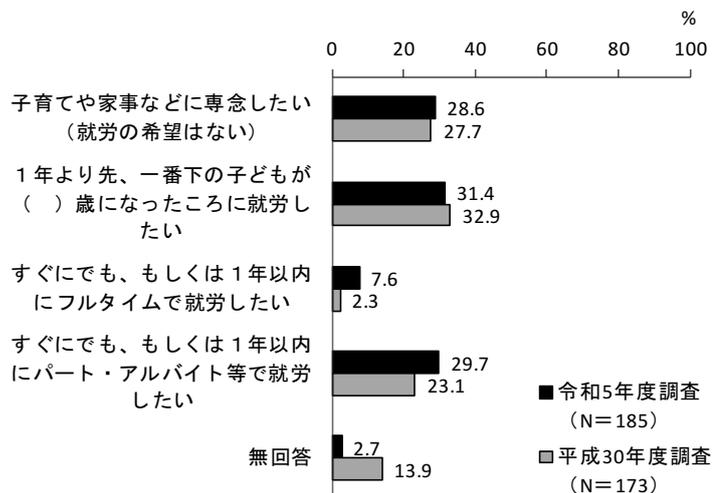
※（１）で、「５」または「６」（現在就労していない・就労したことがない）とお答えの方に伺います。

**（１）-３ 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）**

**①就労希望**

「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が31.4%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が29.7%、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」の割合が28.6%となっています。

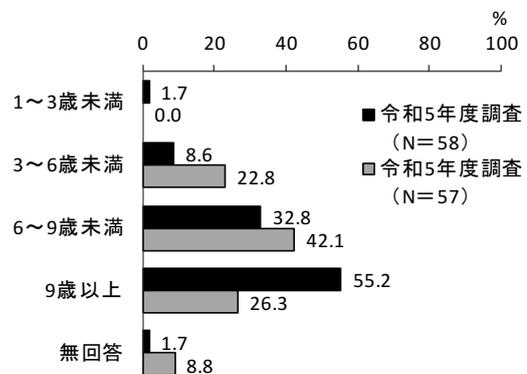
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



**②就労したい時期（「１年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した人）**

「９歳以上」の割合が55.2%と最も高く、次いで「6～9歳未満」の割合が32.8%となっています。

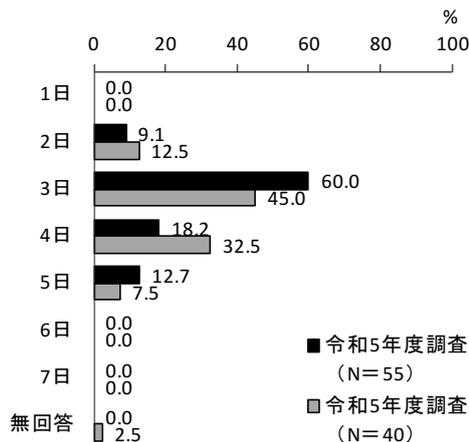
平成30年度調査と比較すると、「9歳以上」の割合が増加しています。



③就労希望日数（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「3日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が18.2%となっています。

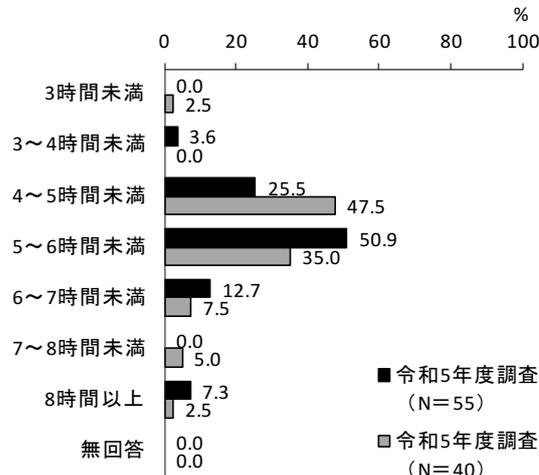
平成30年度調査と比較すると、「3日」の割合が増加し、「4日」の割合が減少しています。



④就労希望時間（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「5～6時間未満」の割合が50.9%と最も高く、次いで「4～5時間未満」の割合が25.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「5～6時間未満」の割合が増加し、「4～5時間未満」の割合が減少しています。

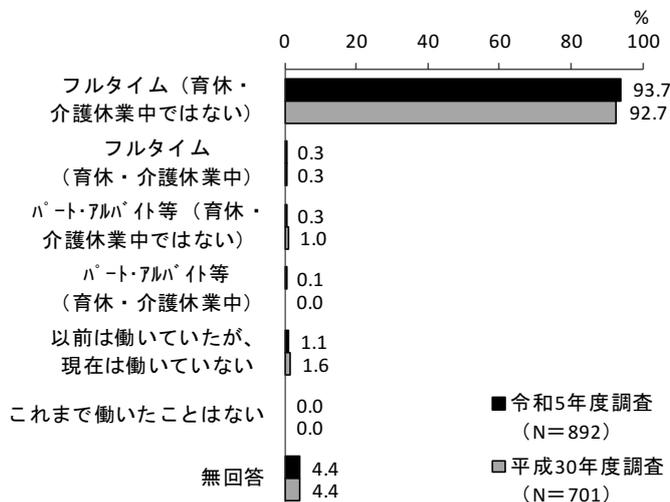


問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業やその他お手伝い(家族従事者)含む）についてお伺いします。【再掲】

(2) 父親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が93.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較して、大きな変化がみられません。

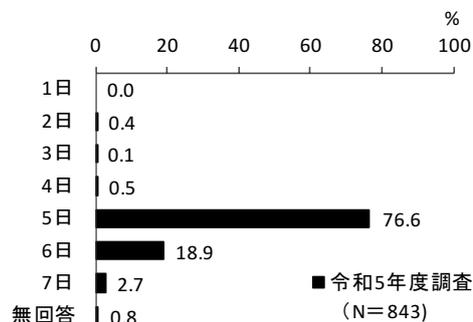


※（２）で、「１」～「４」（就労している）とお答えの方に伺います。

（２）-１ 週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
（就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。）  
（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

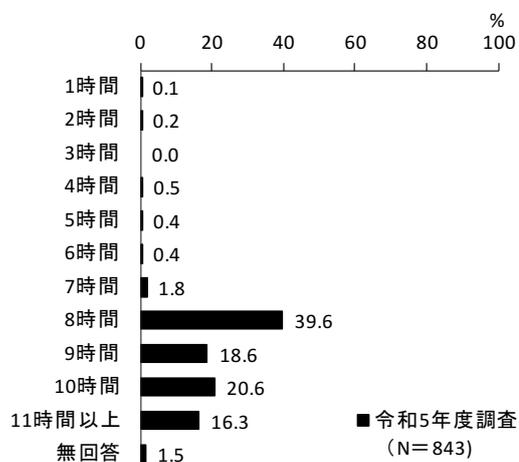
### ① １週あたり日数

「５日」の割合が 76.6%と最も高くなっています。



### ② １日あたり時間

「８時間」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「１０時間」の割合が 20.6%、「９時間」の割合が 18.6%となっています。



※（２）で、「３」または「４」（パート・アルバイト等）とお答えの方に伺います。

（２）-２ フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）

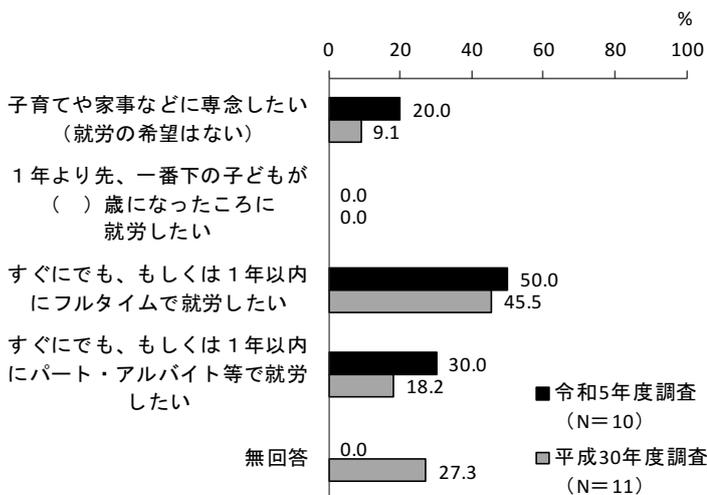
「フルタイムの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」がともに 2 件となっています（N=4）。

※（２）で、「５」または「６」（現在就労していない・就労したことがない）とお答えの方に伺います。

**（２）-３ 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号１つに○）**

**①就労希望**

「すぐにでも、もしくは１年以内にフルタイムで就労したい」の割合が50.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは１年以内にパート・アルバイト等で就労したい」の割合が30.0%となっています。



**②就労したい時期**（「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」と回答した人）

有効回答はありません (N=0)。

**③就労希望日数**（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

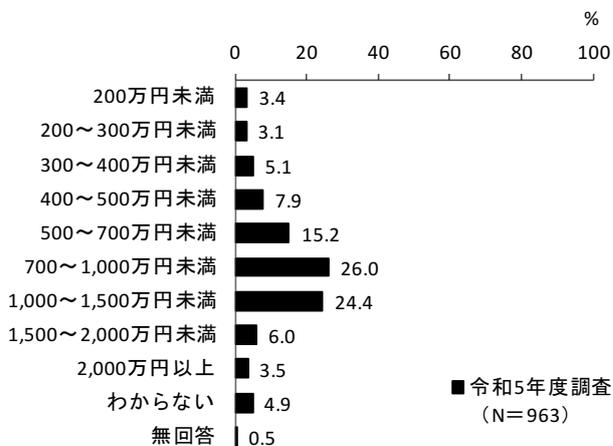
「4日」の回答が1件、「5日」の回答が2件となっています (N=3)。

**④就労希望時間**（「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい」と回答した人）

「4～5時間未満」の回答が1件、「6～7時間未満」の回答が2件となっています (N=3)。

**問10 あなたの世帯全体の年収は、おおよそどのくらいですか。仕事による収入と仕事外の収入を合わせてお答えください。（あてはまる番号1つに○）**

「700～1,000万円未満」の割合が26.0%と最も高く、次いで「1,000～1,500万円未満」の割合が24.4%、「500～700万円未満」の割合が15.2%となっています。



### 3 あて名のお子さんの放課後や長期休暇中の過ごし方について

問 11 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）、及び夏休みなどの長期休暇中の時間をどのような場所で過ごすことが多いですか。それぞれあてはまる場所について、週あたりの日数を記入ください。

(1) 過ごす場所（あてはまる番号すべてに○）

#### ①放課後

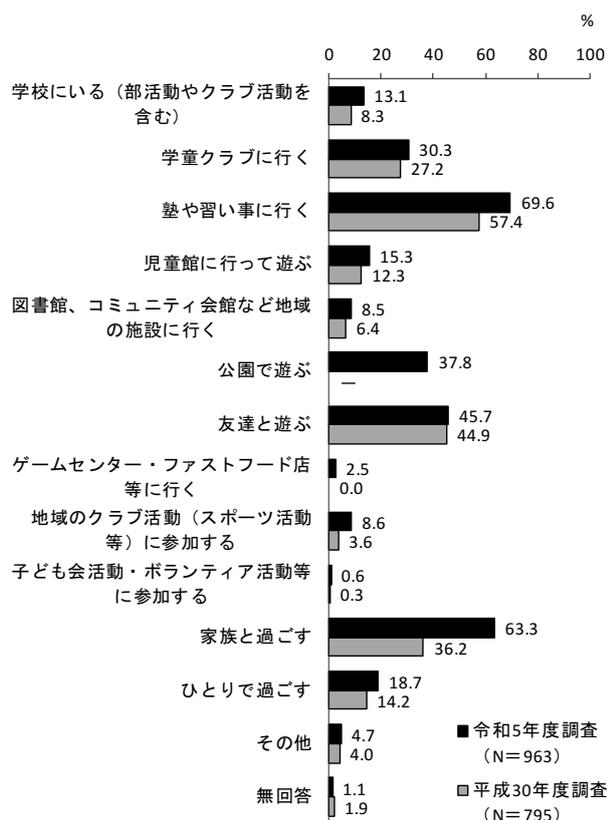
「塾や習い事に行く」の割合が69.6%と最も高く、次いで「家族と過ごす」の割合が63.3%、「友達と遊ぶ」の割合が45.7%、「公園で遊ぶ」の割合が37.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、いずれの項目も割合が増加しており、なかでも「家族と過ごす」と「塾や習い事に行く」の割合が大きく増加しています。

#### ②長期休暇中

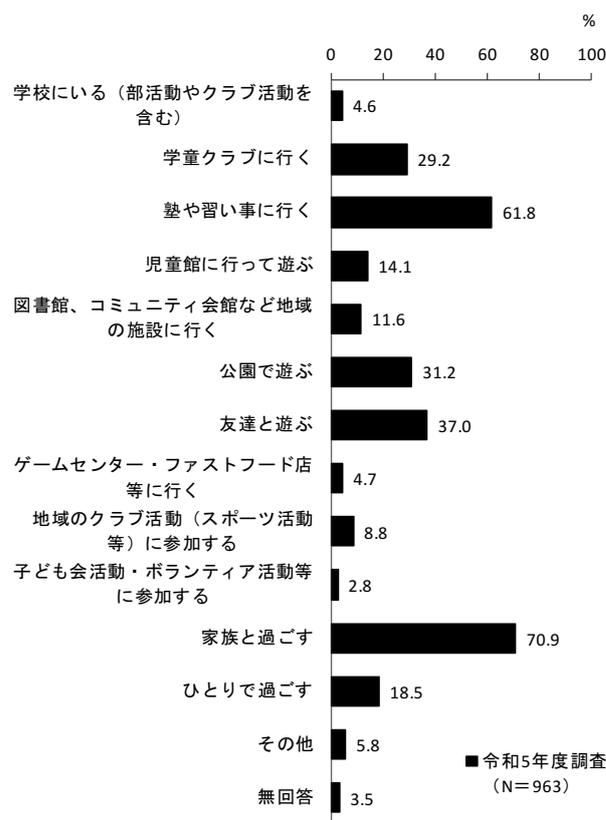
「家族と過ごす」の割合が70.9%と最も高く、次いで「塾や習い事に行く」の割合が61.8%、「友達と遊ぶ」の割合が37.0%、「公園で遊ぶ」の割合が31.2%となっています。

【放課後】



※平成30年度調査では「公園で遊ぶ」の選択肢はない

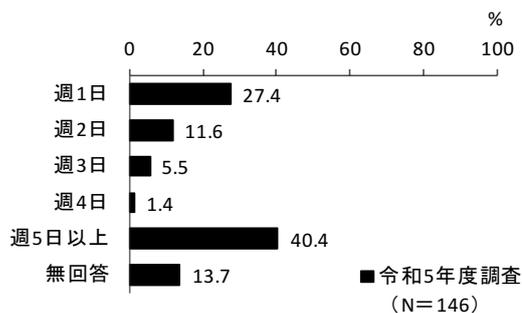
【長期休暇中】



## (2) 放課後に過ごす日数

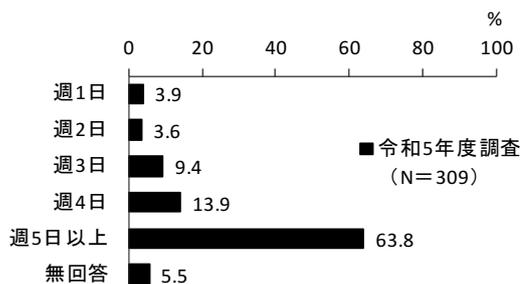
### ①学校にいる（部活動やクラブ活動を含む）

「週5日以上」の割合が40.4%と最も高く、次いで「週1日」の割合が27.4%となっています。



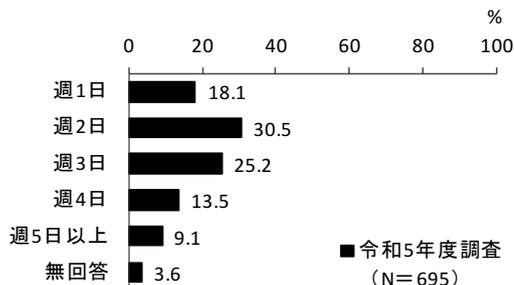
### ②学童クラブに行く

「週5日以上」の割合が63.8%と最も高く、次いで「週4日」の割合が13.9%となっています。



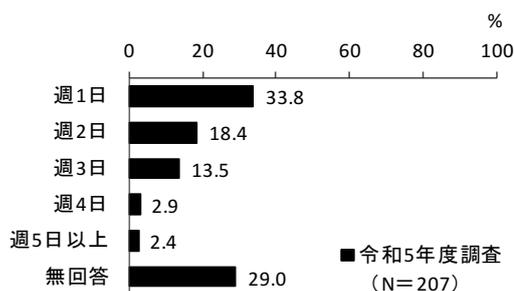
### ③塾や習い事に行く

「週2日」の割合が30.5%と最も高く、次いで「週3日」の割合が25.2%となっています。



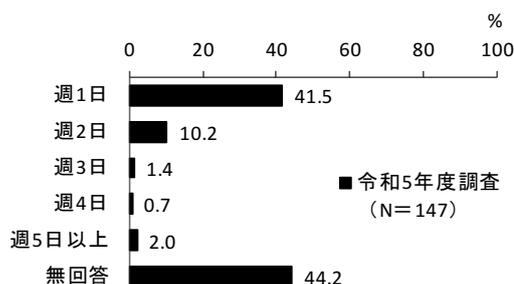
### ④児童館に行って遊ぶ

「週1日」の割合が33.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.4%となっています。



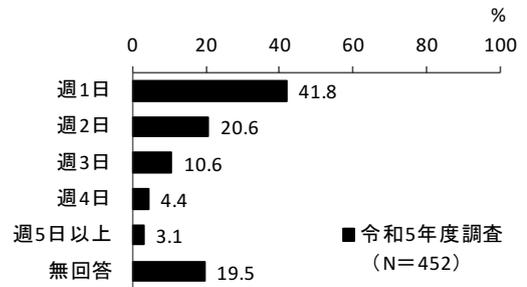
### ⑤図書館、コミュニティ会館など地域の施設に行く

「週1日」の割合が41.5%と最も高く、次いで「週2日」の割合が10.2%となっています。



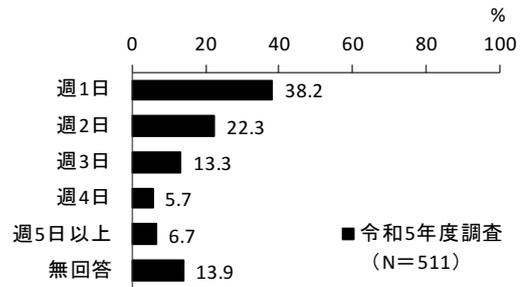
### ⑥公園で遊ぶ

「週1日」の割合が41.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が20.6%となっています。



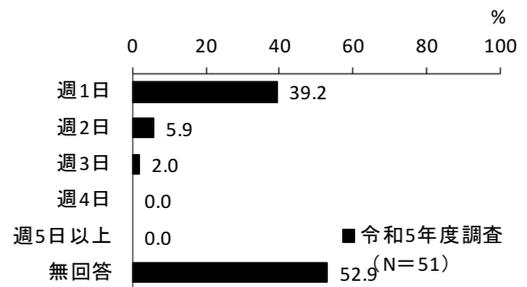
### ⑦友達と遊ぶ

「週1日」の割合が38.2%と最も高く、次いで「週2日」の割合が22.3%となっています。



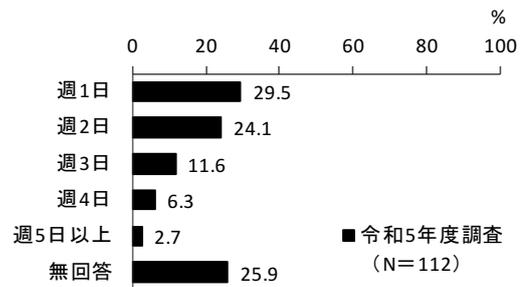
### ⑧ゲームセンター・ファストフード店等に行く

「週1日」の割合が39.2%と最も高くなっています。



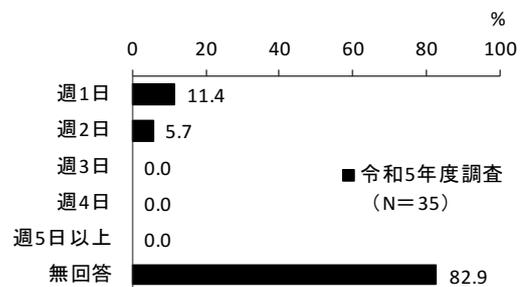
### ⑨地域のクラブ活動（スポーツ活動等）に参加する

「週1日」の割合が29.5%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.1%となっています。



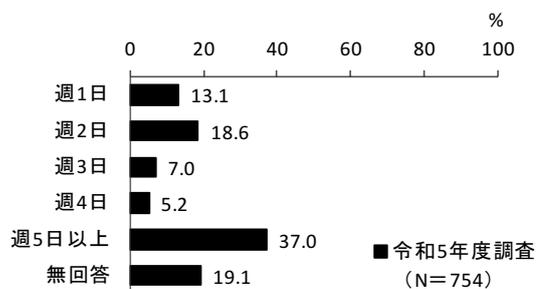
### ⑩子ども会活動・ボランティア活動等に参加する

「週1日」の割合が11.4%と最も高くなっています（無回答が82.9%）。



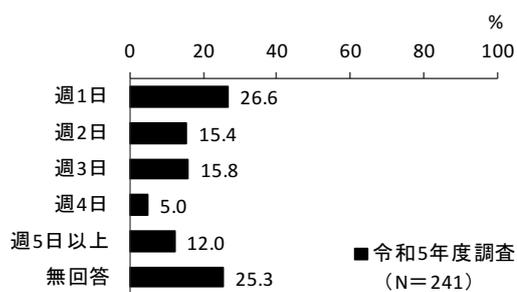
### ⑪家族と過ごす

「週5日以上」の割合が37.0%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.6%となっています。



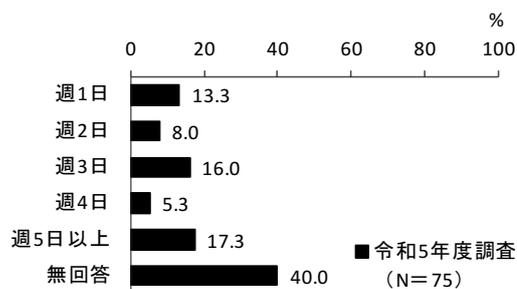
### ⑫ひとりで過ごす

「週1日」の割合が26.6%と最も高く、次いで「週3日」の割合が15.8%、「週2日」の割合が15.4%となっています。



### ⑬その他

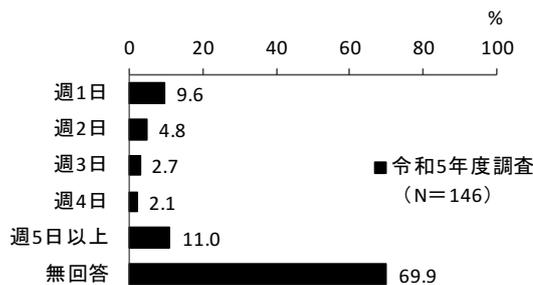
「週5日」の割合が17.3%と最も高く、次いで「週3日」の割合が16.0%、「週1日」の割合が13.3%となっています。



### (3) 長期休暇中に過ごす日数

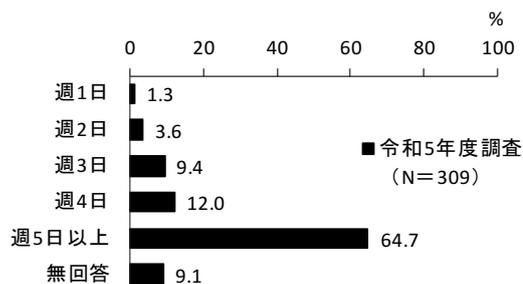
#### ①学校にいる（部活動やクラブ活動を含む）

「週5日以上」の割合が11.0%と最も高く、次いで「週1日」の割合が9.6%となっています。



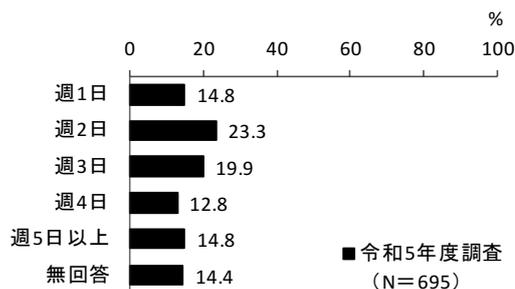
#### ②学童クラブに行く

「週5日以上」の割合が64.7%と最も高く、次いで「週4日」の割合が12.0%となっています。



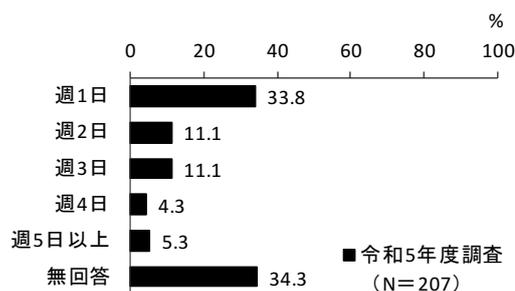
#### ③塾や習い事に行く

「週2日」の割合が23.3%と最も高く、次いで「週3日」の割合が19.9%となっています。



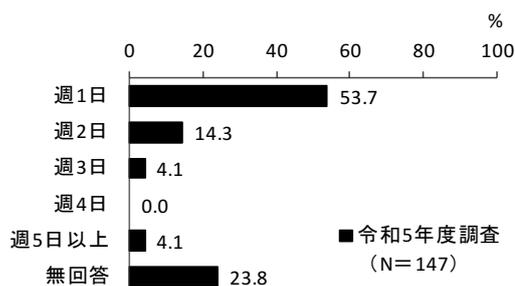
#### ④児童館に行って遊ぶ

「週1日」の割合が33.8%と最も高く、次いで「週2日」と「週3日」の割合が11.1%となっています。



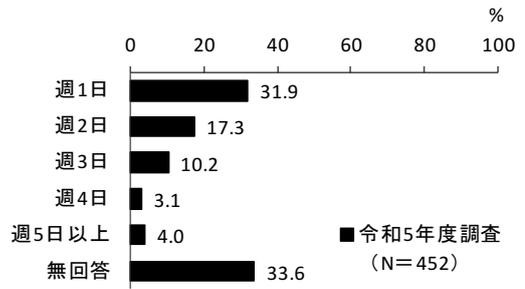
#### ⑤図書館、コミュニティ会館など地域の施設に行く

「週1日」の割合が53.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が14.3%となっています。



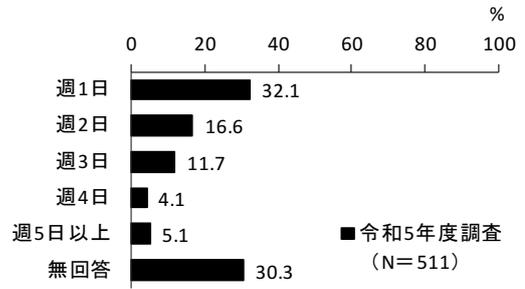
### ⑥公園で遊ぶ

「週1日」の割合が31.9%と最も高く、次いで「週2日」の割合が17.3%となっています。



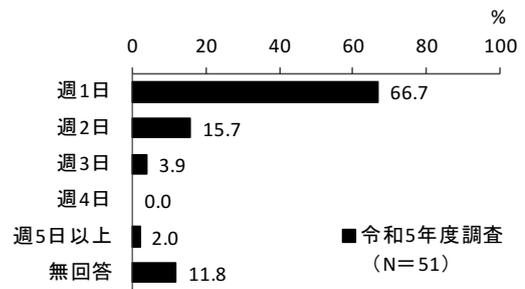
### ⑦友達と遊ぶ

「週1日」の割合が32.1%と最も高く、次いで「週2日」の割合が16.6%となっています。



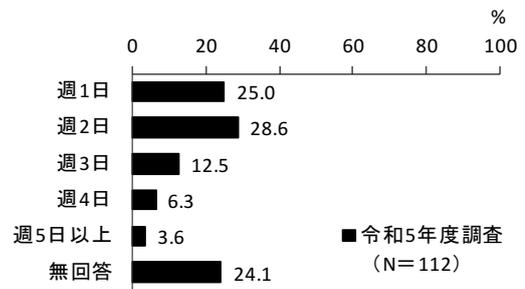
### ⑧ゲームセンター・ファストフード店等に行く

「週1日」の割合が66.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が15.7%となっています。



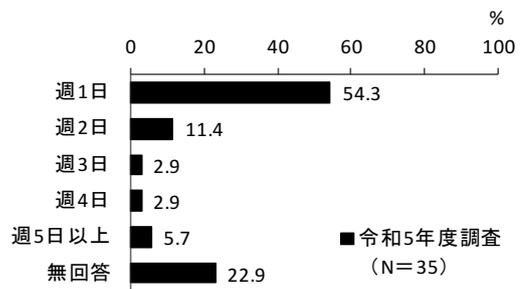
### ⑨地域のクラブ活動（スポーツ活動等）に参加する

「週2日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「週1日」の割合が25.0%となっています。



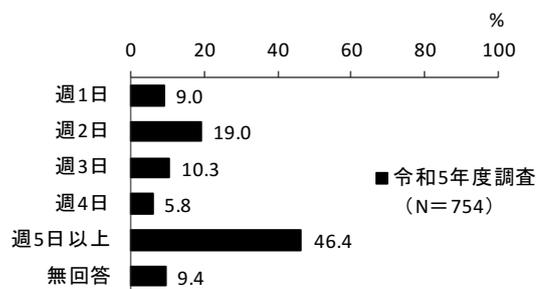
### ⑩子ども会活動・ボランティア活動等に参加する

「週1日」の割合が54.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が11.4%となっています。



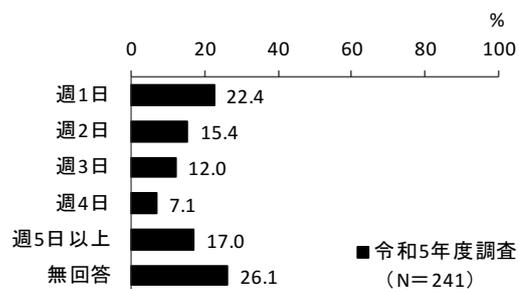
### ⑪家族と過ごす

「週5日以上」の割合が46.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が19.0%となっています。



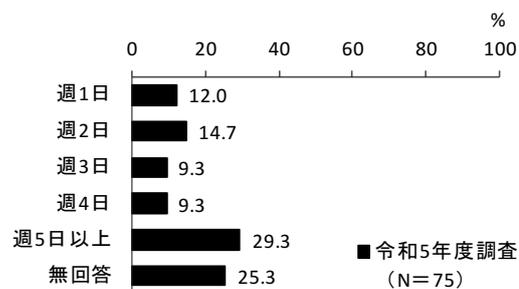
### ⑫ひとりで過ごす

「週1日」の割合が22.4%と最も高く、次いで「週5日以上」の割合が17.0%、「週2日」の割合が15.4%となっています。



### ⑬その他

「週5日」の割合が29.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が14.7%となっています。

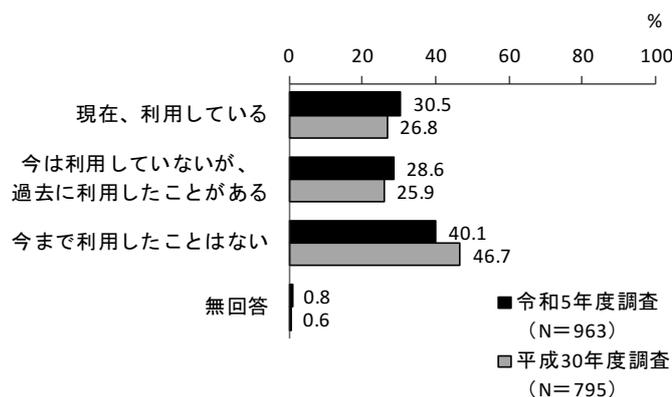


問 12 あて名のお子さんは学童クラブを利用したことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

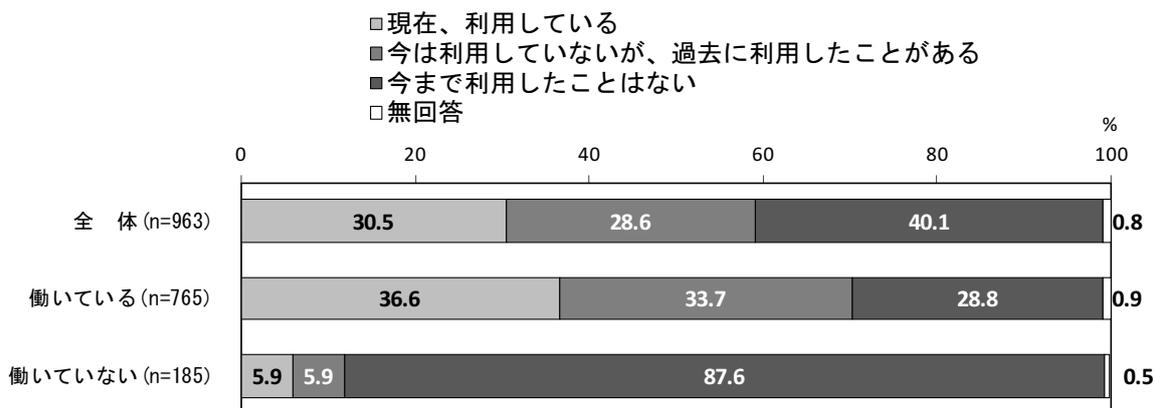
「今まで利用したことはない」の割合が40.1%と最も高く、次いで「現在、利用している」の割合が30.5%、「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が28.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「今まで利用したことはない」の割合が減少しています。

母親の就労状況別でみると、『働いていない』に比べ、『働いている』で「現在、利用している」「今は利用していないが、過去に利用したことがある」の割合が高くなっています。



【母親の就労状況別】

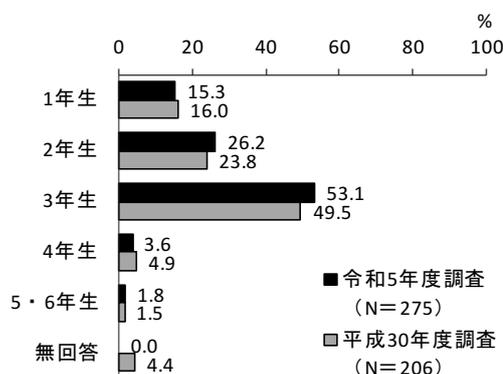


※就労状況無回答者13人は除く

【何年生まで利用していたか】(「今は利用していないが、過去に利用したことがある」と回答した人)

「3年生」の割合が53.1%と最も高く、次いで「2年生」の割合が26.2%、「1年生」の割合が15.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



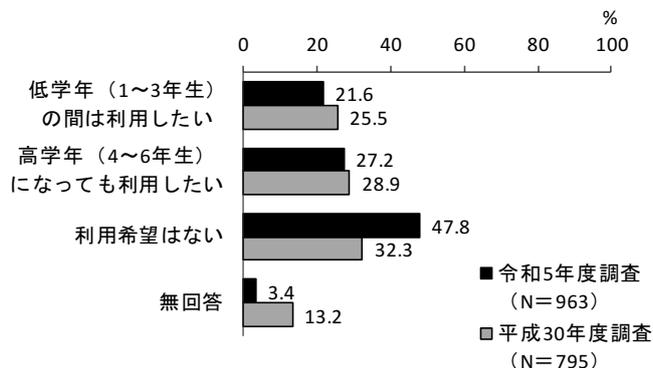
問 13 あて名のお子さんについて、学童クラブの利用希望はありますか。それぞれについて利用希望、希望がある場合は利用したい時間帯をご記入ください。

(1) 平日

①利用希望（あてはまる番号1つに○）

「利用希望はない」の割合が47.8%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が27.2%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が21.6%となっています。

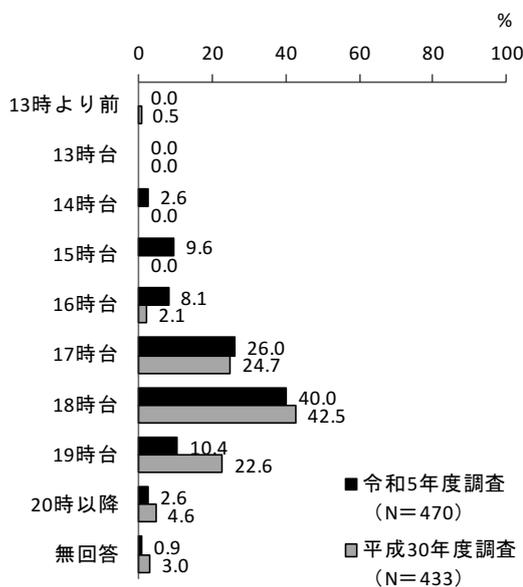
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



②希望利用終了時間

「18時台」の割合が40.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

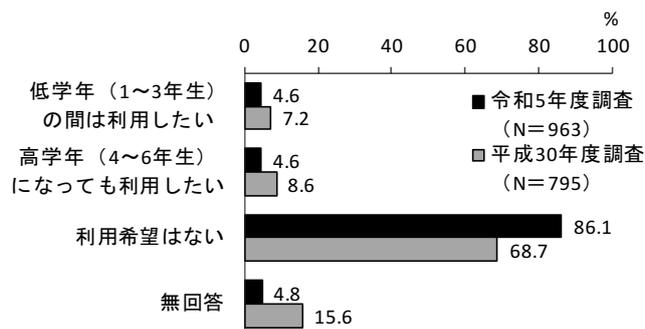


## (2) 土曜

### ①利用希望（あてはまる番号1つに○）

「利用希望はない」の割合が86.1%と最も高くなっています。

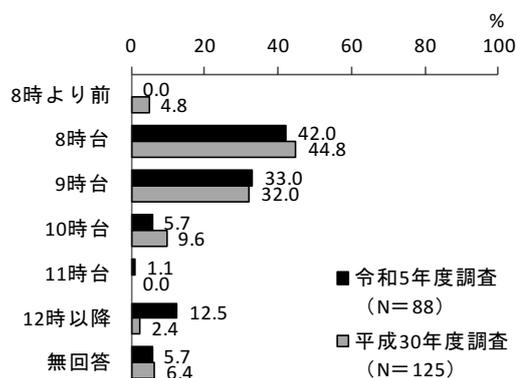
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



### ②希望利用開始時間

「8時台」の割合が42.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が33.0%となっています。

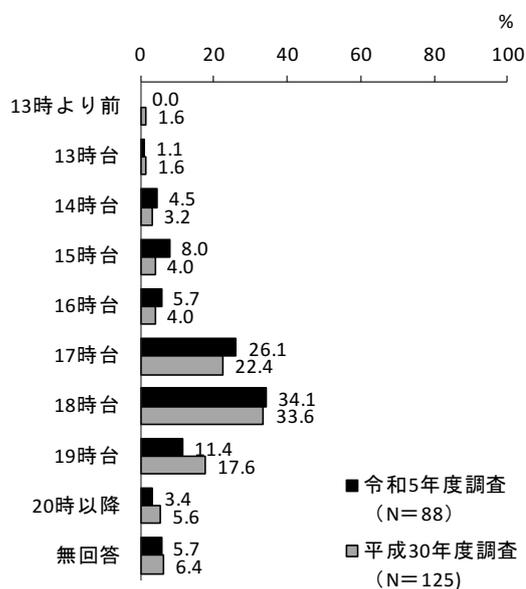
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



### ③希望利用終了時間

「18時台」の割合が34.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が26.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

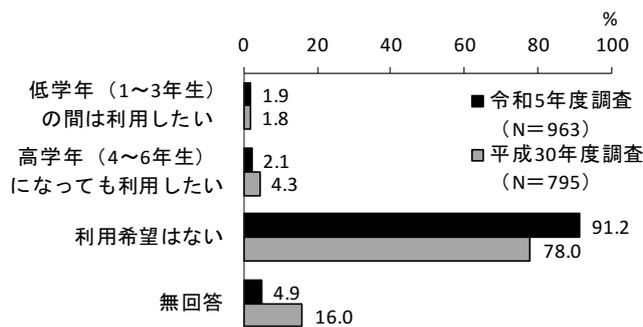


### (3) 日曜・祝日

#### ①利用希望（あてはまる番号1つに○）

「利用希望はない」の割合が91.2%と最も高くなっています。

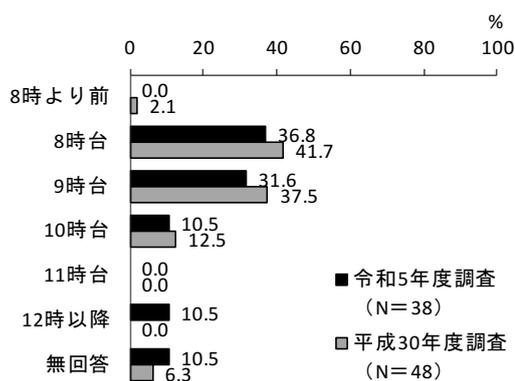
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



#### ②希望利用開始時間

「8時台」の割合が36.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が31.6%となっています。

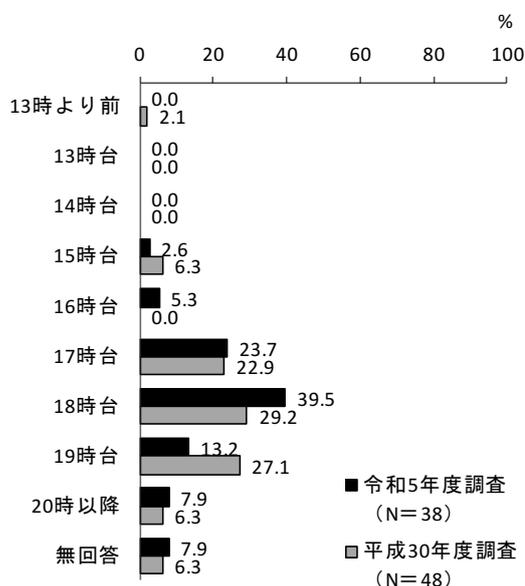
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



#### ③希望利用終了時間

「18時台」の割合が39.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「18時台」の割合が増加し、「19時台」の割合が減少しています。

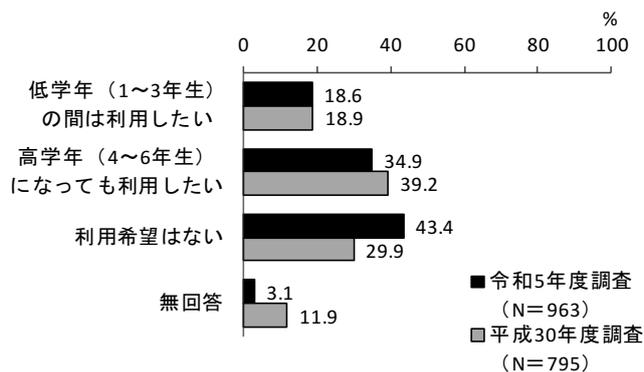


#### (4) 夏休みなど長期休暇

##### ①利用希望（あてはまる番号1つに○）

「利用希望はない」の割合が43.4%と最も高く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が34.9%となっています。

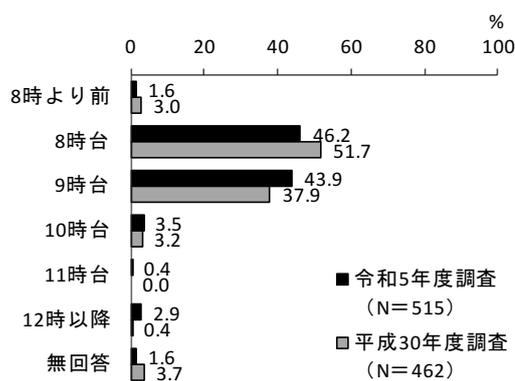
平成30年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加しています。



##### ②希望利用開始時間

「8時台」の割合が46.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が43.9%となっています。

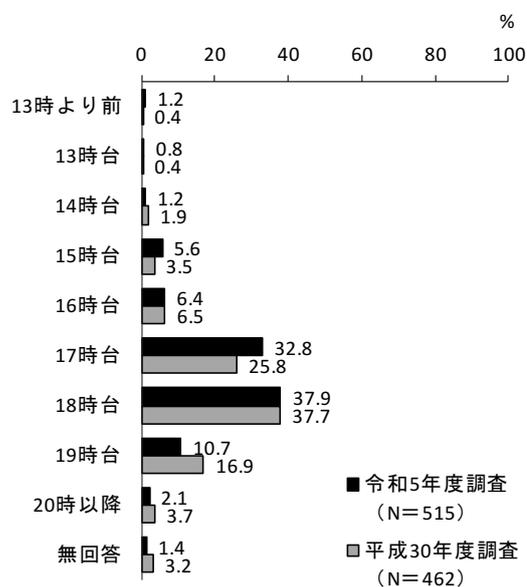
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



##### ③希望利用終了時間

「18時台」の割合が37.9%と最も高く、次いで「17時台」の割合が32.8%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「17時台」の割合がやや増加しています。

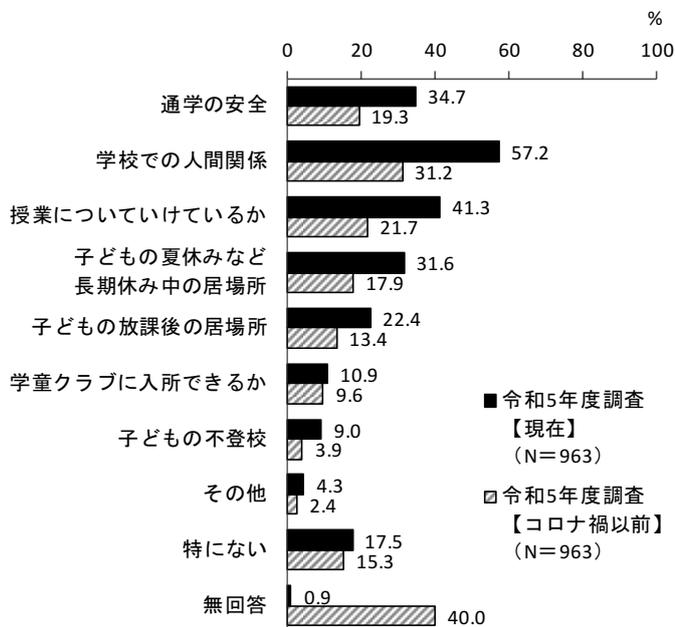


## 4 あて名のお子さんの生活や教育の状況について

問 14 あて名のお子さんの『学校生活』について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が進学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに○）

現在の『学校生活』の心配では、「学校での人間関係」の割合が57.2%と最も高く、次いで「授業についていけない」の割合が41.3%、「通学の安全」の割合が34.7%、「子どもの夏休みなど長期休み中の居場所」の割合が31.6%となっています。

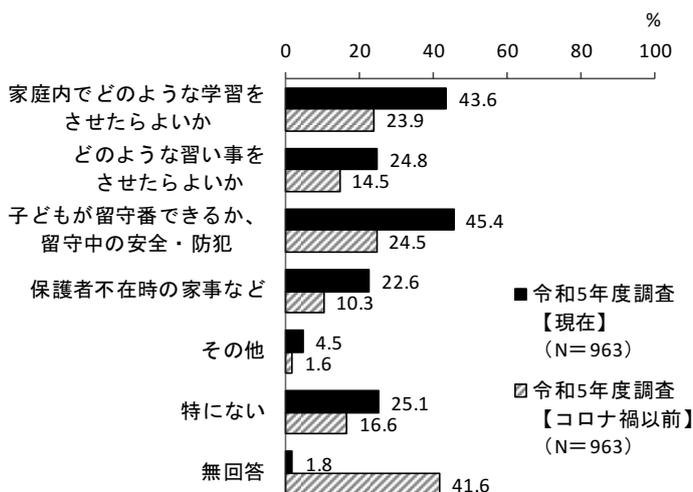
コロナ禍以前（2020年より前）でも、「学校での人間関係」の割合が31.2%と最も高く、次いで「授業についていけない」の割合が21.7%と高くなっています。



問 15 あて名のお子さんの『日常生活』について、心配なことはありますか。「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が進学していない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに○）

現在の『日常生活』の心配では、「子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯」の割合が45.4%と最も高く、次いで「家庭内でどのような学習をさせたらよいか」の割合が43.6%となっています。

コロナ禍以前（2020年より前）でも、「子どもが留守番できるか、留守中の安全・防犯」の割合が24.5%と最も高く、次いで「家庭内でどのような学習をさせたらよいか」の割合が23.9%となっています。

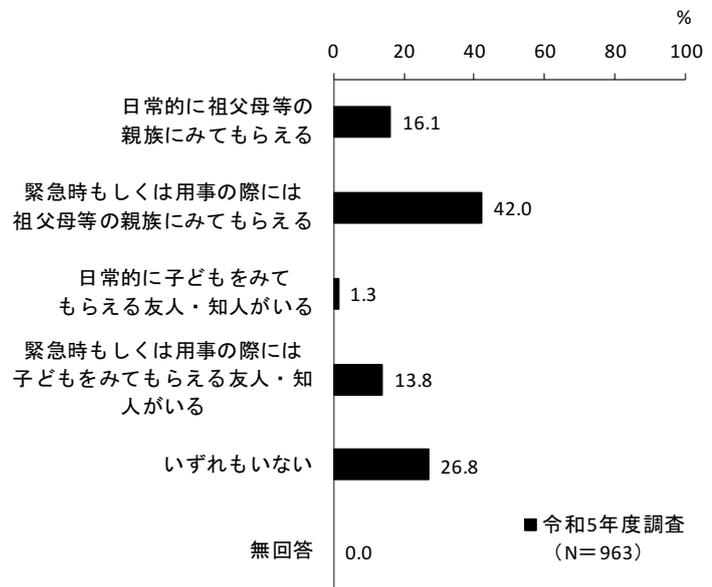


## 5 子育て環境や不安・悩みなどについて

### 【子育て環境について】

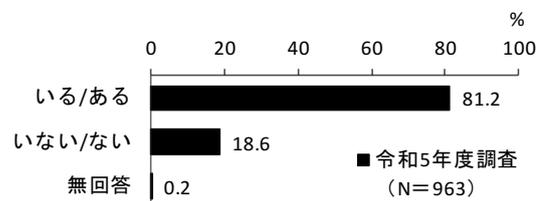
問 16 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号1つに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が42.0%と最も高く、次いで「いずれもない」の割合が26.8%となっています。



問 17 子育てに関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(あてはまる番号1つに○)

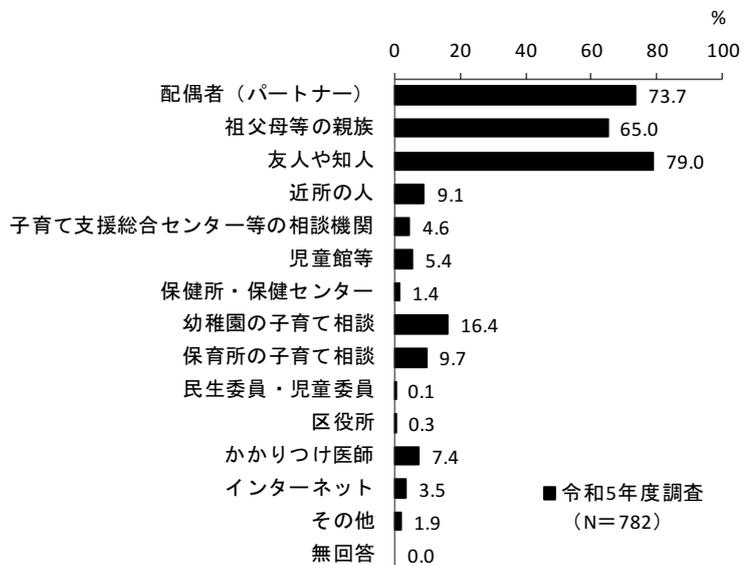
「いる／ある」の割合が81.2%、「いない／ない」の割合が18.6%となっています。



※問17で、「1」（いる／ある）とお答えの方に伺います。

問18 子育てや教育に関して、気軽に相談できる人や場所はどのようなところですか。（あてはまる番号すべてに○）

「友人や知人」の割合が79.0%と最も高く、次いで「配偶者（パートナー）」の割合が73.7%、「祖父母等の親族」の割合が65.0%となっています。

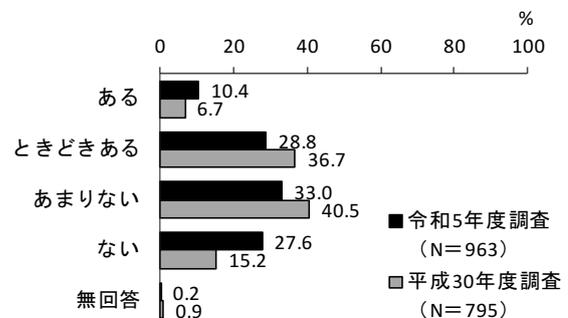


### 【子育ての不安や孤立感について】

問19 日ごろ、子育てを行うにあたり、孤立感を感じることはありますか。（あてはまる番号1つに○）

「ある」と「ときどきある」をあわせた“感じることもある”の割合が39.2%、「あまりない」と「ない」をあわせた“感じることはない”の割合が60.6%となっています。

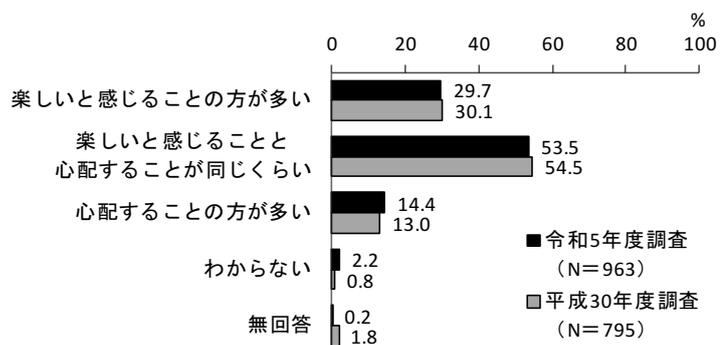
平成30年度調査と比較すると、「ない」の割合が増加しています。



問20 あなたは、子育てをどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が53.5%と最も高く、次いで「楽しいと感じることの方が多」の割合が29.7%となっています。

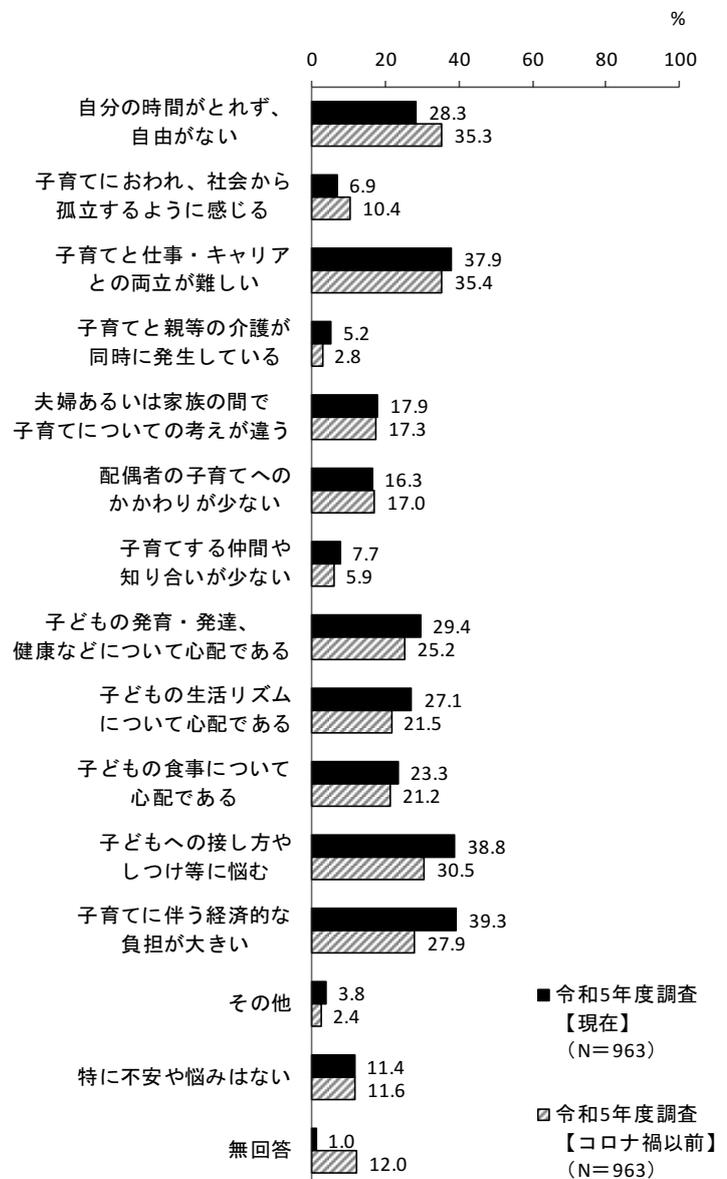
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 21 あなたは、子育てでどのような不安や悩みを持っていますか。「コロナ禍以前（2020 年より前）」及び「現在」についてそれぞれお答えください。（コロナ禍以前にお子様が生まれていない場合は空欄としてください）（あてはまるものすべてに○）

現在の不安や悩みでは、「子育てに伴う経済的な負担が大きい」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「子どもへの接し方やしつけ等に悩む」の割合が 38.8%、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 37.9%となっています。

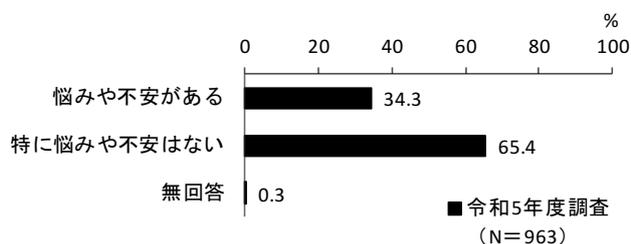
コロナ禍以前（2020 年より前）では、「子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「自分の時間が取れず、自由がない」の割合が 35.3%と高くなっています。



## 【療育について】

問 22 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

「悩みや不安がある」の割合が 34.3%、「特に悩みや不安はない」の割合が 65.4%となっています。

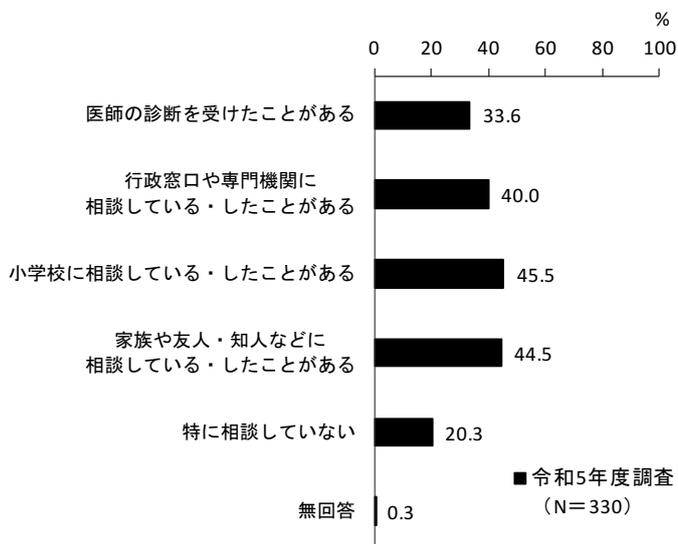


※問 22 で、「1」(悩みや不安がある)と回答した方に伺います。

問 23 お子さんの発育・発達に関する不安や悩みについて、どのような対応をしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「小学校に相談している・したことがある」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「家族や友人・知人などに相談している・したことがある」の割合が 44.5%、「行政窓口や専門機関に相談している・したことがある」の割合が 40.0%となっています。

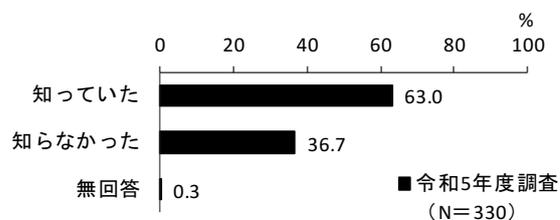
「特に相談していない」の割合は 20.3%となっています。



問 24 墨田区に、就学児向けの療育を行う放課後等デイサービス事業があることを知っていますか。また、利用したいと思いませんか。

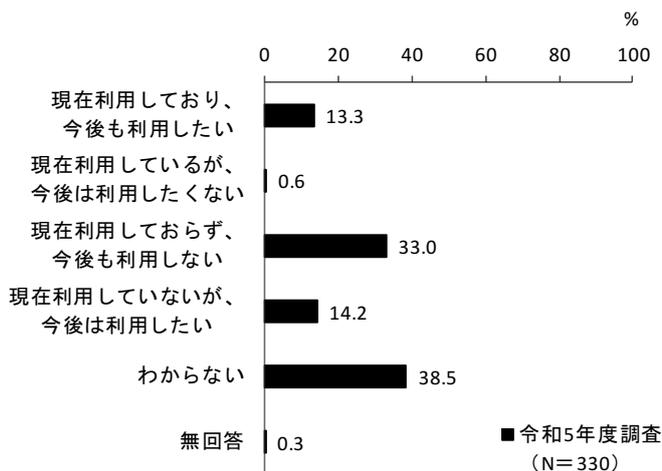
(1) 知っていたか (あてはまる番号 1 つに○)

「知っていた」の割合が 63.0%、「知らなかった」の割合が 36.7%となっています。



## (2) 利用したいか (あてはまる番号1つに○)

「わからない」の割合が38.5%と最も高く、次いで「現在利用しておらず、今後も利用しない」の割合が33.0%、「現在利用しており、今後も利用したい」の割合が13.3%となっています。



## (3) 利用したくない・利用しない理由についてお書きください。

### 【主な意見】

#### ○必要性がない (61件)

- ・利用する必要性を感じられない
- ・発育や発達に対する悩みはあるが、相談する先としては、違うと感じるから
- ・改善されつつあるから
- ・問題が軽度だから など

#### ○様子を見ている (6件)

- ・利用するほどの悩みではないから。成長でおちついてくるのではと思っている
- ・まだ課題がはっきりしないから
- ・これから医療機関に相談、検査するため、まだ利用の判断がつかない など

#### ○平日に通うことが難しい (4件)

- ・小学校の授業を抜け出して療育施設に通わないといけないため。付き添う時間がない
- ・学習障害について理解のあるところがないため。平日夕方の送迎が難しいため など

#### ○民間施設を利用している (2件)

- ・現在、民間の放課後デイサービスを利用している
- ・民間療育を利用している

#### ○質の心配、期待できない (5件)

- ・スタッフによる質の差が不安
- ・利用しても解決しないと思うから など

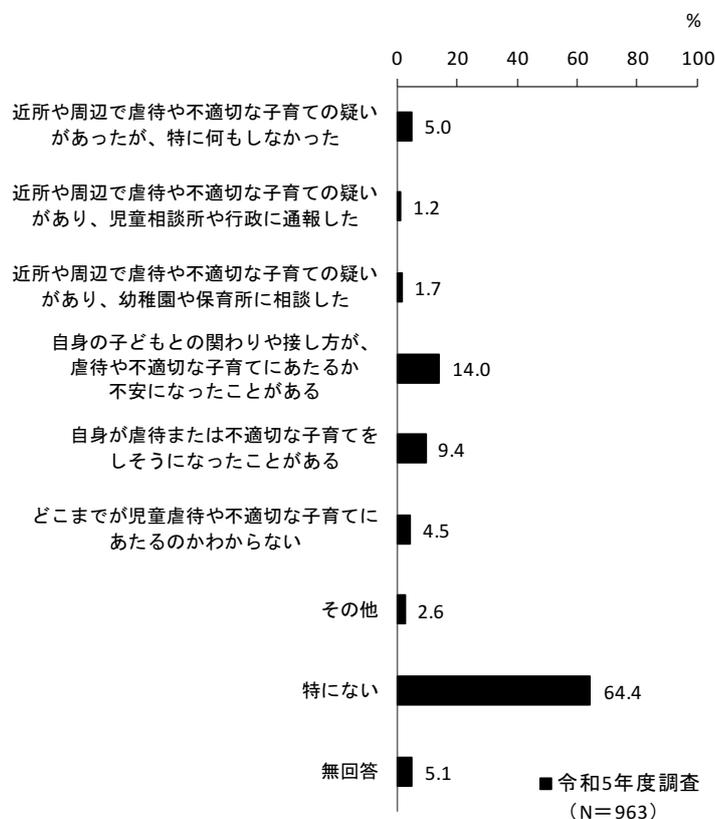
#### ○家族や本人の意向 (7件)

- ・家族が反対しているため
- ・本人が行きたがらない など

## 【児童虐待や不適切な子育てについて】

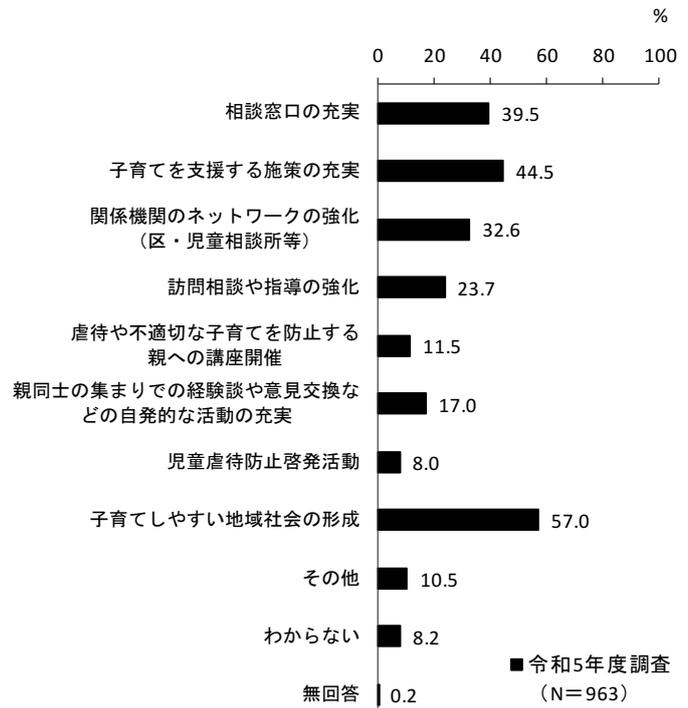
問 25 これまで、あなたの周辺で児童虐待や不適切な子育ての疑いがあったことはありますか。（あてはまる番号すべてに○）

「特にない」の割合が 64.4%と最も高く、次いで「自身の子どもの関わりや接し方が、虐待や不適切な子育てにあたるか不安になったことがある」の割合が 14.0%となっています。



問 26 児童虐待や不適切な子育てを防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

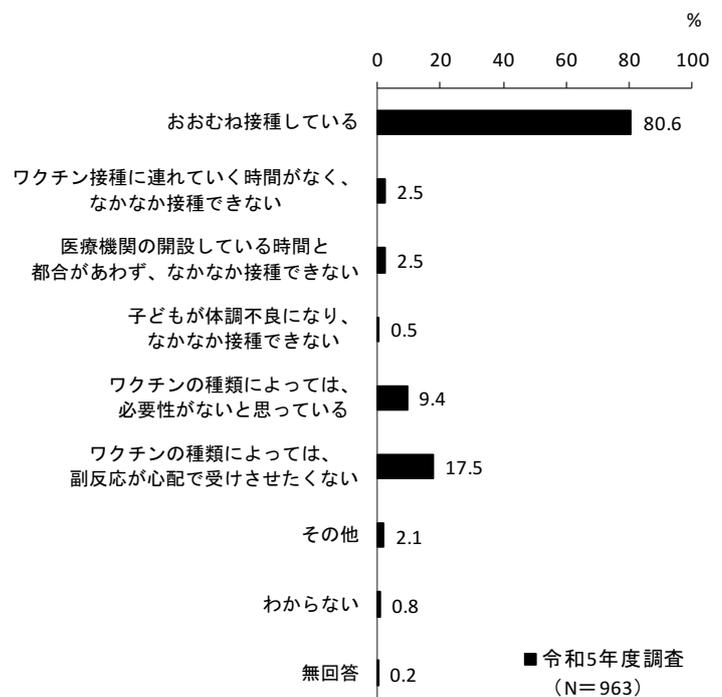
「子育てしやすい地域社会の形成」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「子育てを支援する施策の充実」の割合が 44.5%、「相談窓口の充実」の割合が 39.5%となっています。



## 【子どものワクチン接種について】

問 27 子どもへのワクチン接種に対してどのようにお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)

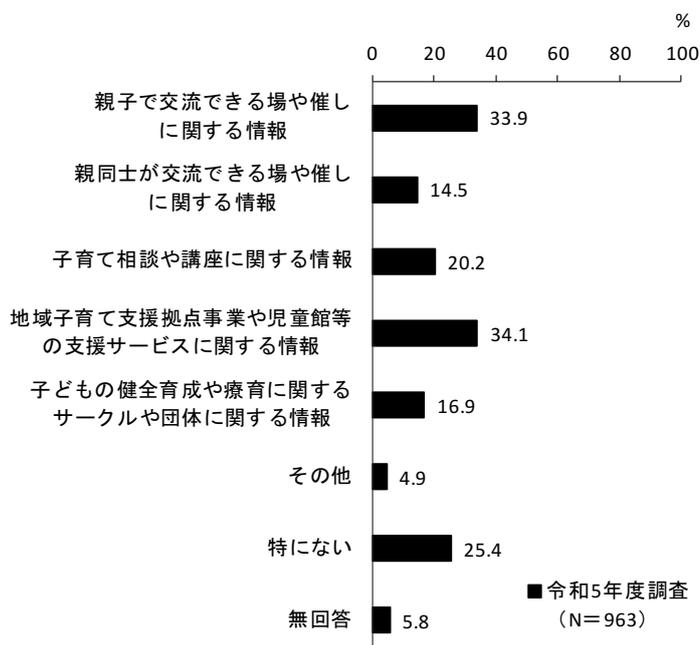
「おおむね接種している」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「ワクチンの種類によっては、副反応が心配で受けさせたくない」の割合が 17.5%となっています。



## 6 墨田区の子育て支援等に関する情報共有・情報伝達について

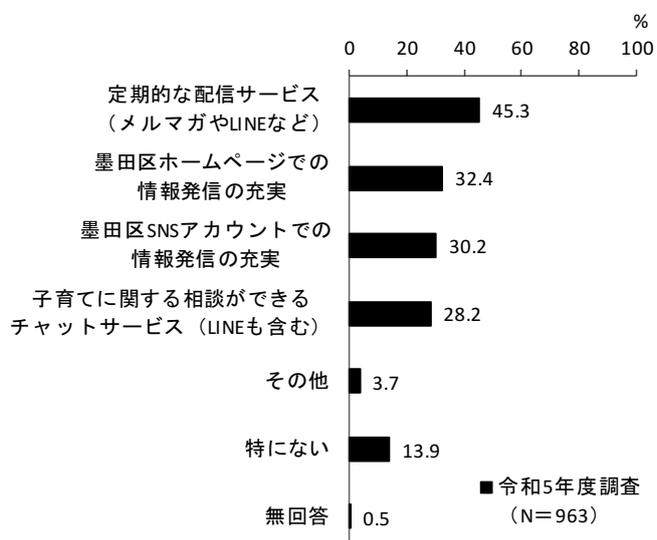
問 28 子育てに関して、どのような情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

「地域子育て支援拠点事業や児童館等の支援サービスに関する情報」の割合が34.1%と最も高く、次いで「親子で交流できる場や催しに関する情報」の割合が33.9%となっています。



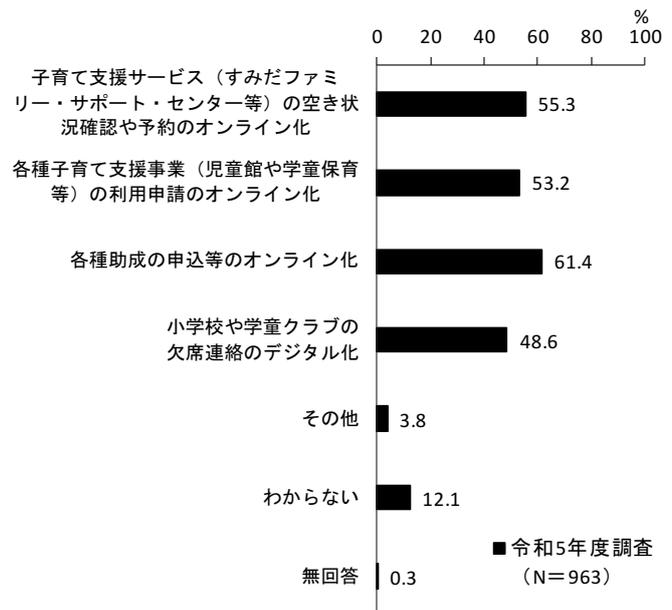
問 29 子育てに関する情報共有・情報伝達として、どのような媒体を希望しますか。(あてはまる番号すべてに○)

「定期的な配信サービス（メルマガやLINEなど）」の割合が45.3%と最も高く、次いで「墨田区ホームページでの情報発信の充実」の割合が32.4%、「墨田区SNSアカウントでの情報発信の充実」の割合が30.2%となっています。



問 30 子育て支援事業の利用や助成の申請などの際、どのような方法だと利用しやすくなると思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

「各種助成の申込等のオンライン化」の割合が 61.4%と最も高く、次いで「子育て支援サービス（すみだファミリー・サポート・センター等）の空き状況確認や予約のオンライン化」の割合が 55.3%、「各種子育て支援事業（児童館や学童保育等）の利用申請のオンライン化」の割合が 53.2%となっています。



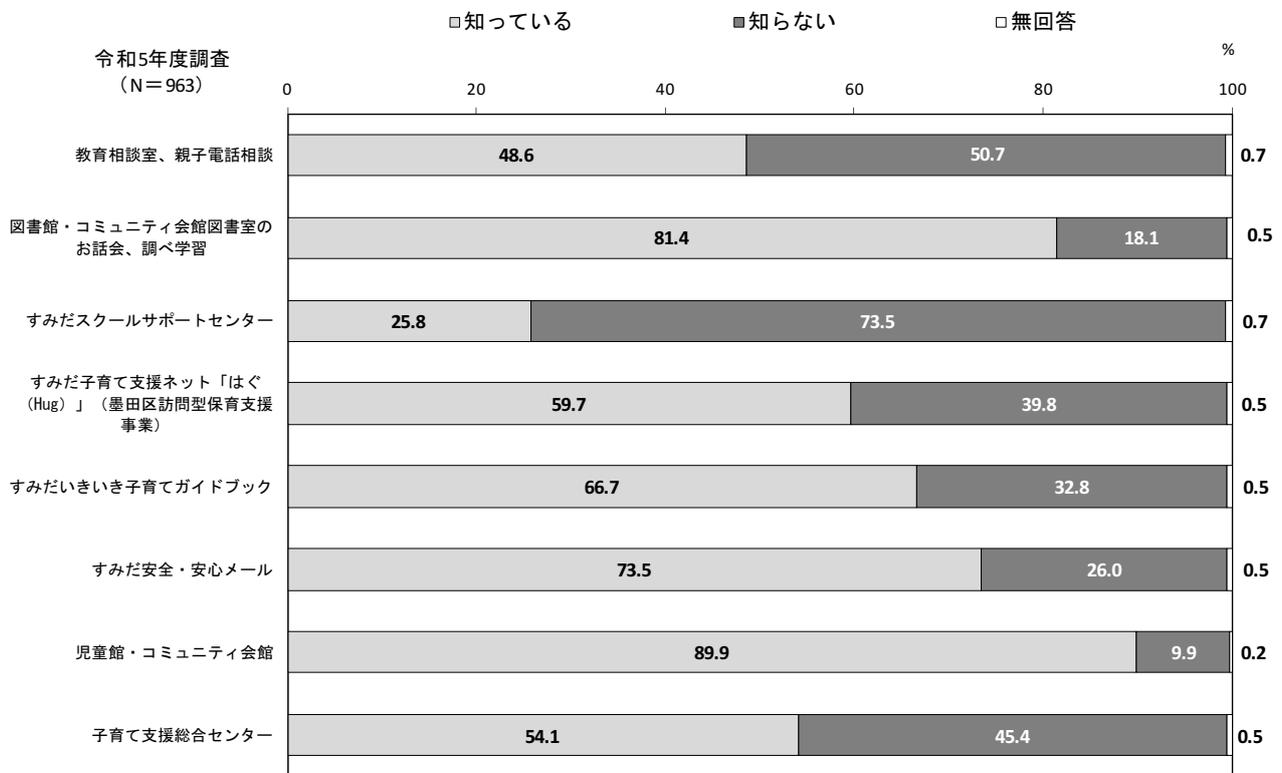
## 7 墨田区の子育ての施策などについて

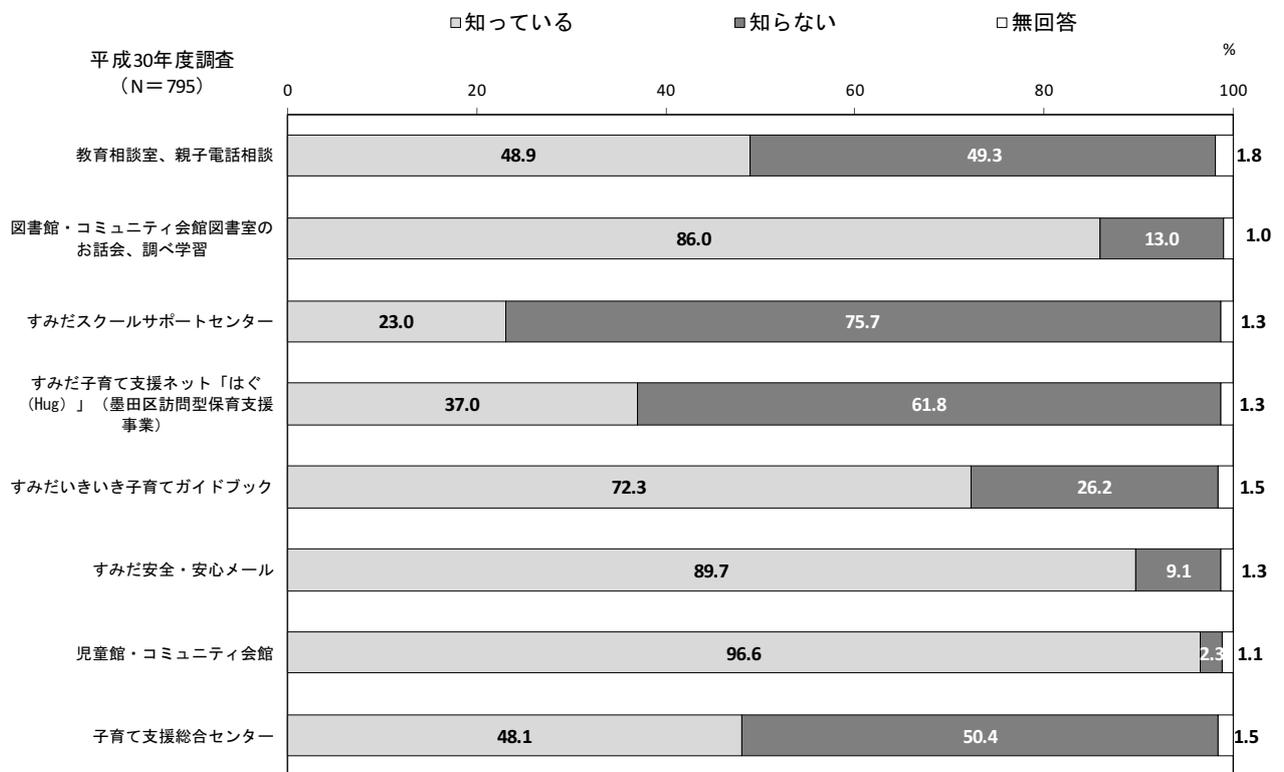
問 31 墨田区で行っている次の事業等について、「知っているもの」、「利用したことがあるもの」、利用したことがある方は「満足度」をお答えください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

### (1) 認知度

『児童館・コミュニティ会館』の「知っている」の割合が89.9%と最も高く、次いで『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』の割合が81.4%、『すみだ安全・安心メール』の割合が73.5%となっています。

『すみだスクールサポートセンター』の「知っている」の割合は25.8%と他の事業と比べて低くなっています。



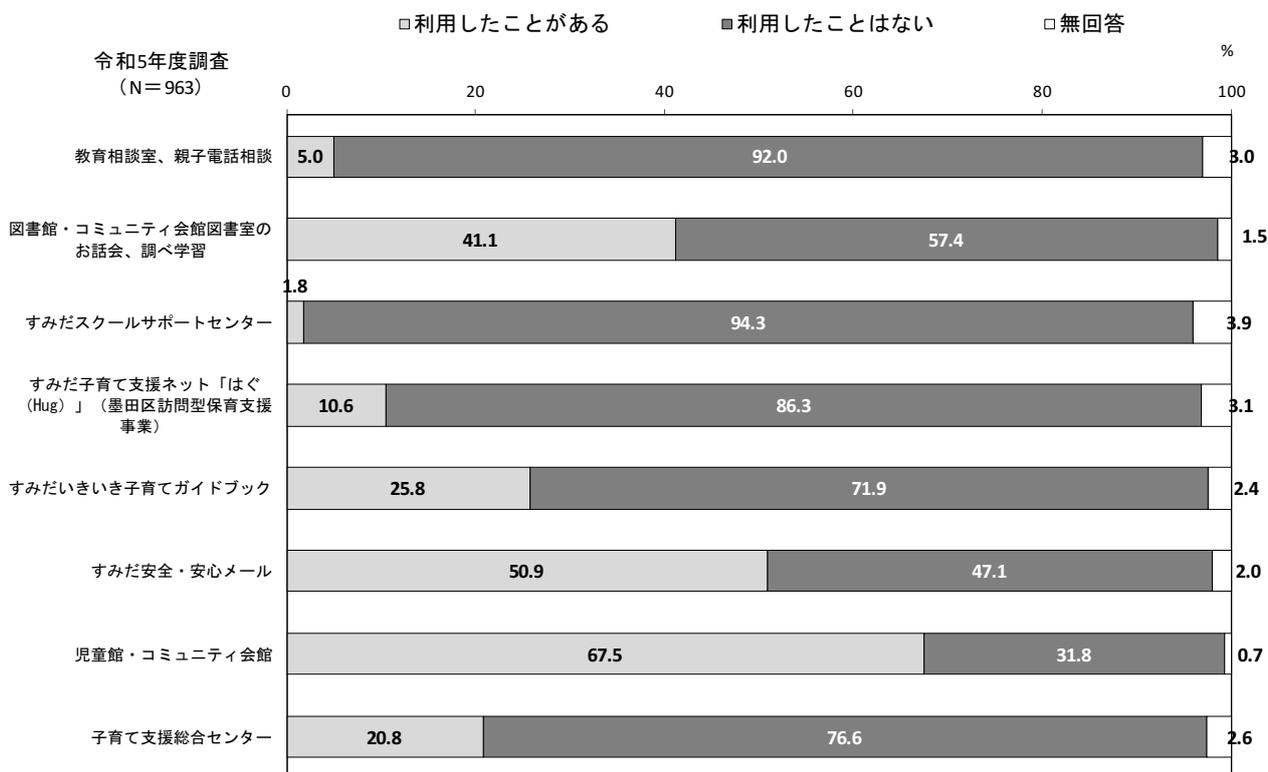


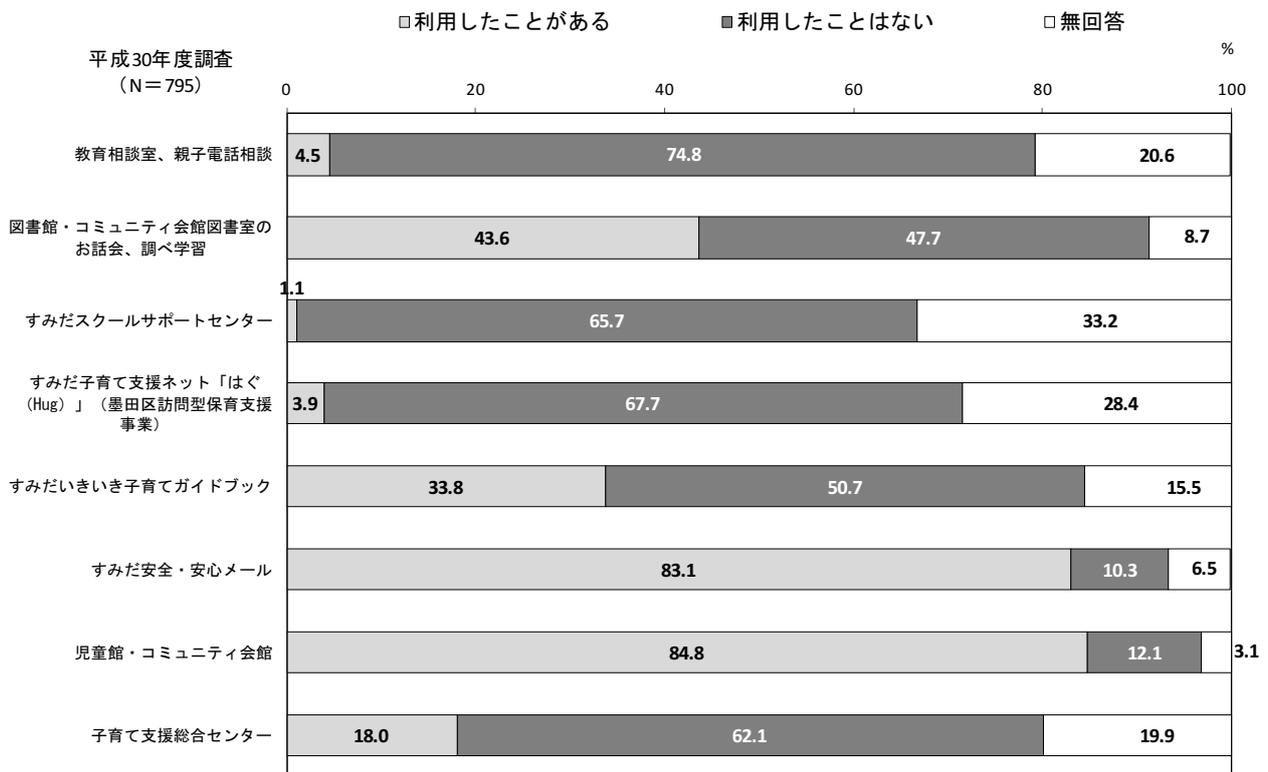
## (2) 利用経験

『児童館・コミュニティ会館』の「利用したことがある」の割合が67.5%と最も高く、次いで『すみだ安全・安心メール』の割合が50.9%、『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』の割合が41.1%となっています。

『すみだスクールサポートセンター』の「利用したことがある」の割合は1.8%、「教育相談室、親子電話相談」の割合は5.0%と他の事業と比べて低くなっています。

平成30年度調査と比較すると、『すみだ安全・安心メール』の「利用したことがある」の割合が減少しています。

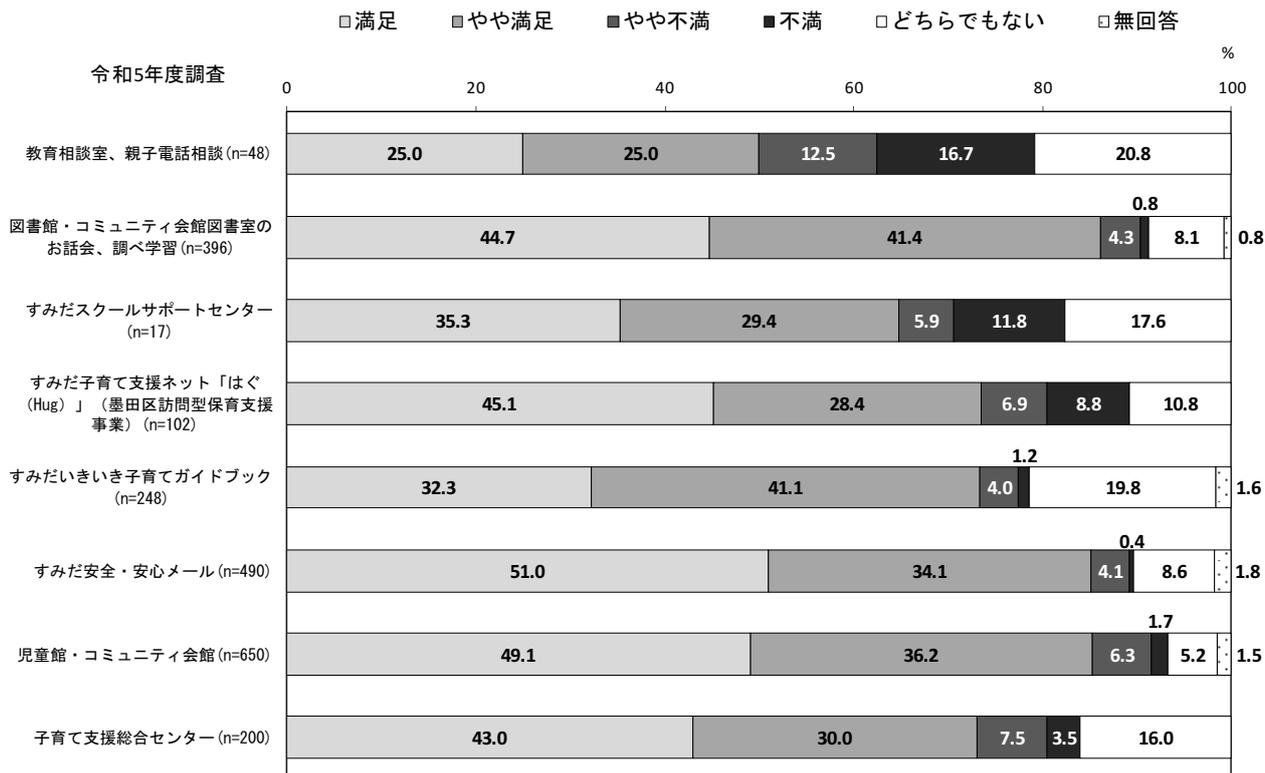


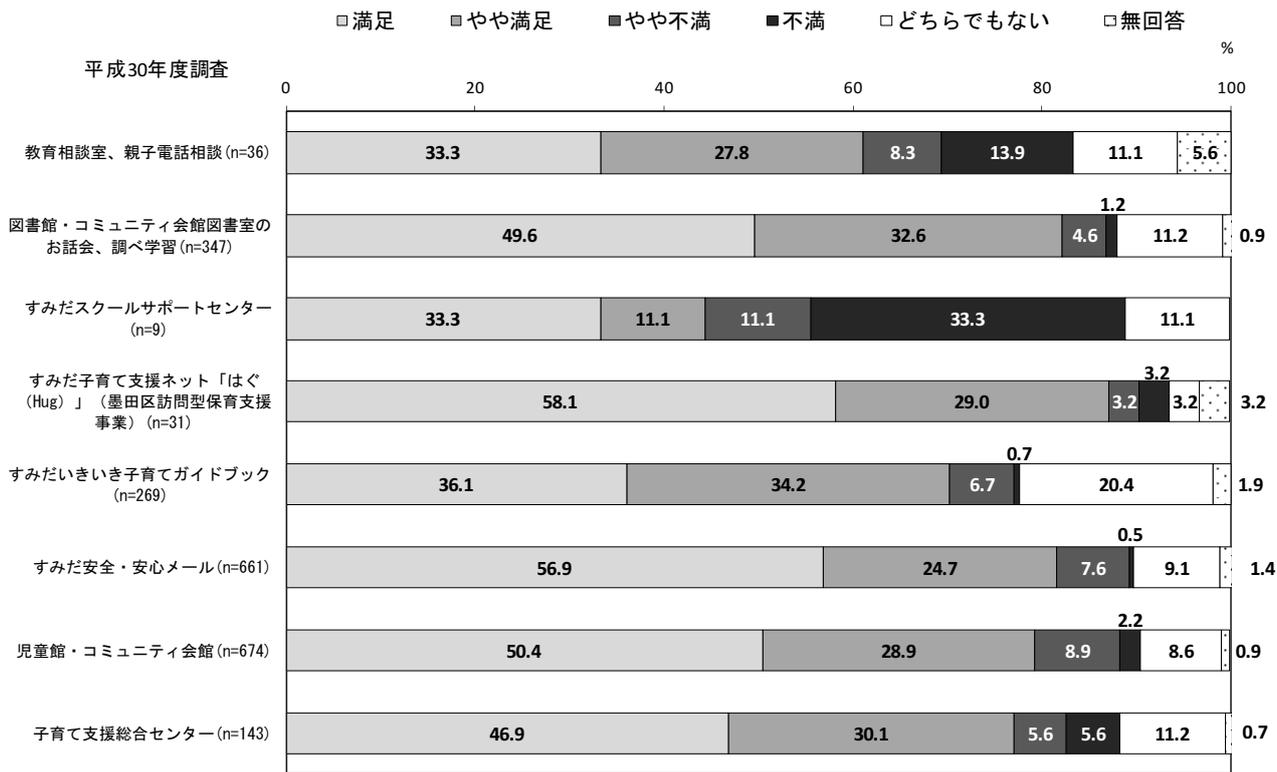


### (3) 満足度

『図書館・コミュニティ会館図書室のお話会、調べ学習』、『すみだ安全・安心メール』、『児童館・コミュニティ会館』の「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

平成30年度調査と比較すると、『すみだスクールサポートセンター』の「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が減少しています。



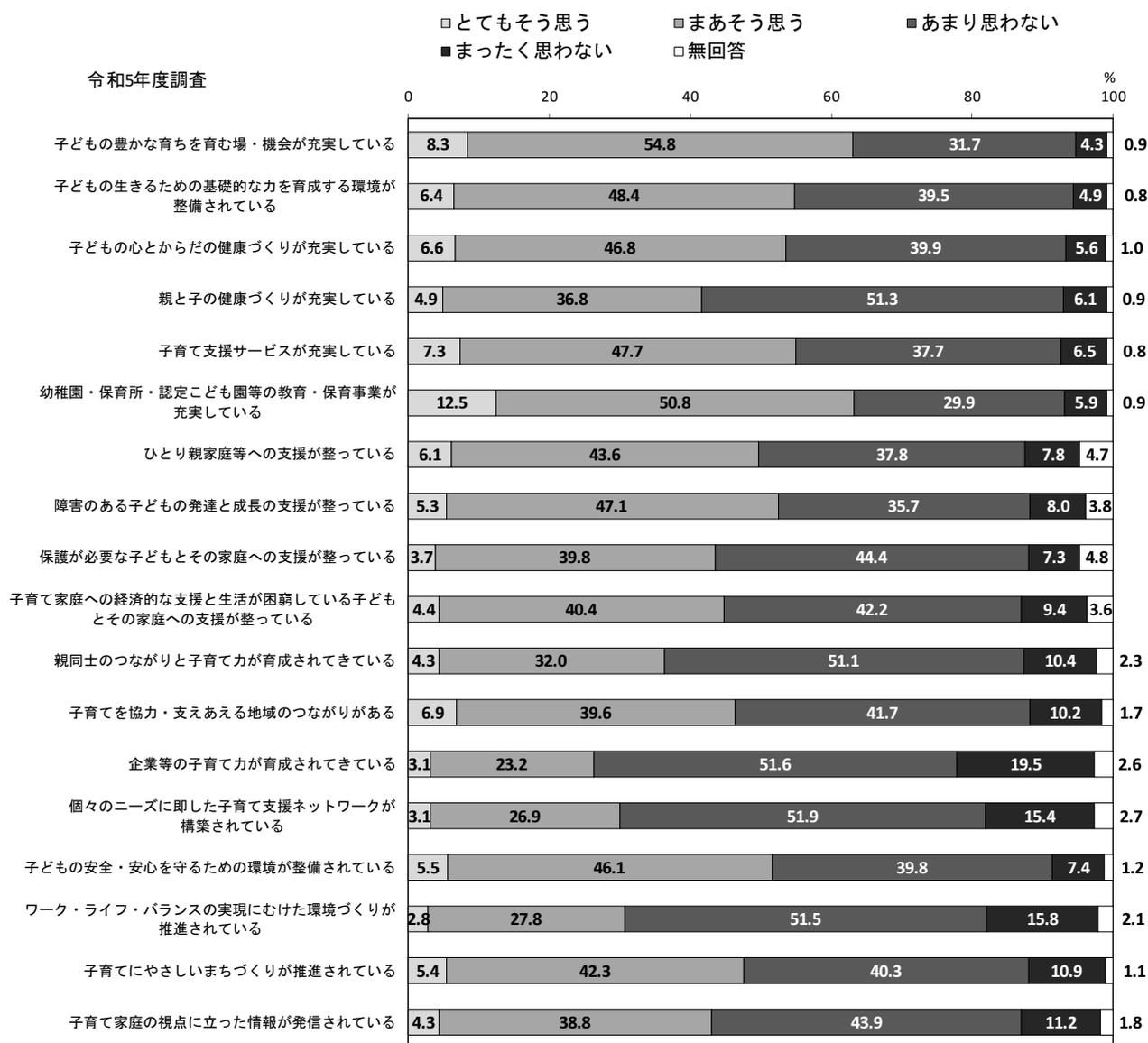


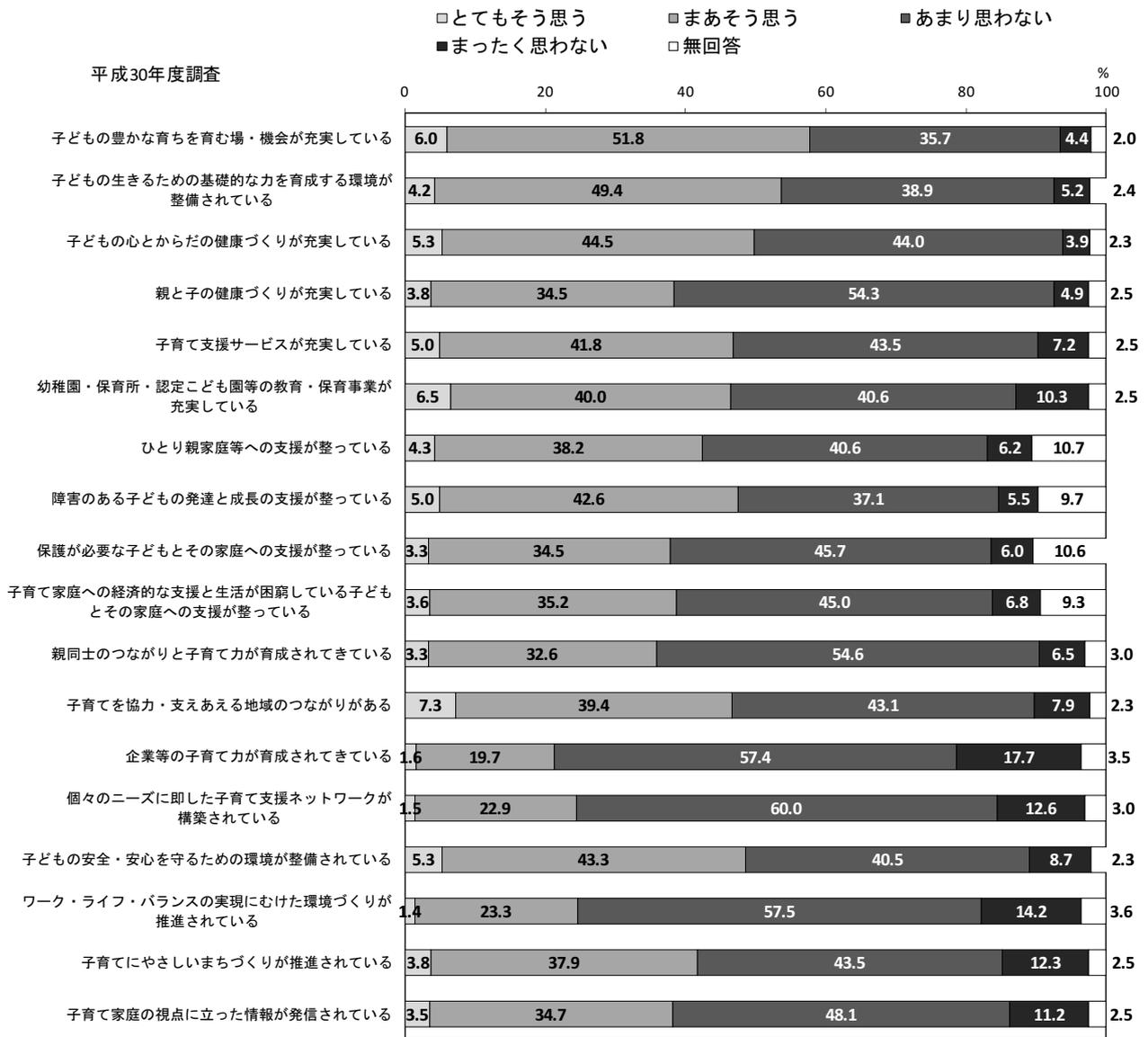
問 32 小学生のお子さんを育てていくうえで、墨田区の環境をどのように感じていますか。(①～⑩  
について、それぞれあてはまるもの1つに○)

『子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している』、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、6割を超えています。

一方、『企業等の子育て力が育成されてきている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合は7割、『個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている』と『ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進されている』の「あまり思わない」と「まったく思わない」をあわせた“思わない”の割合は6割をそれぞれ超えています。

平成30年度調査と比較すると、『幼稚園・保育所・認定こども園等の教育・保育事業が充実している』の「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が増加しています。

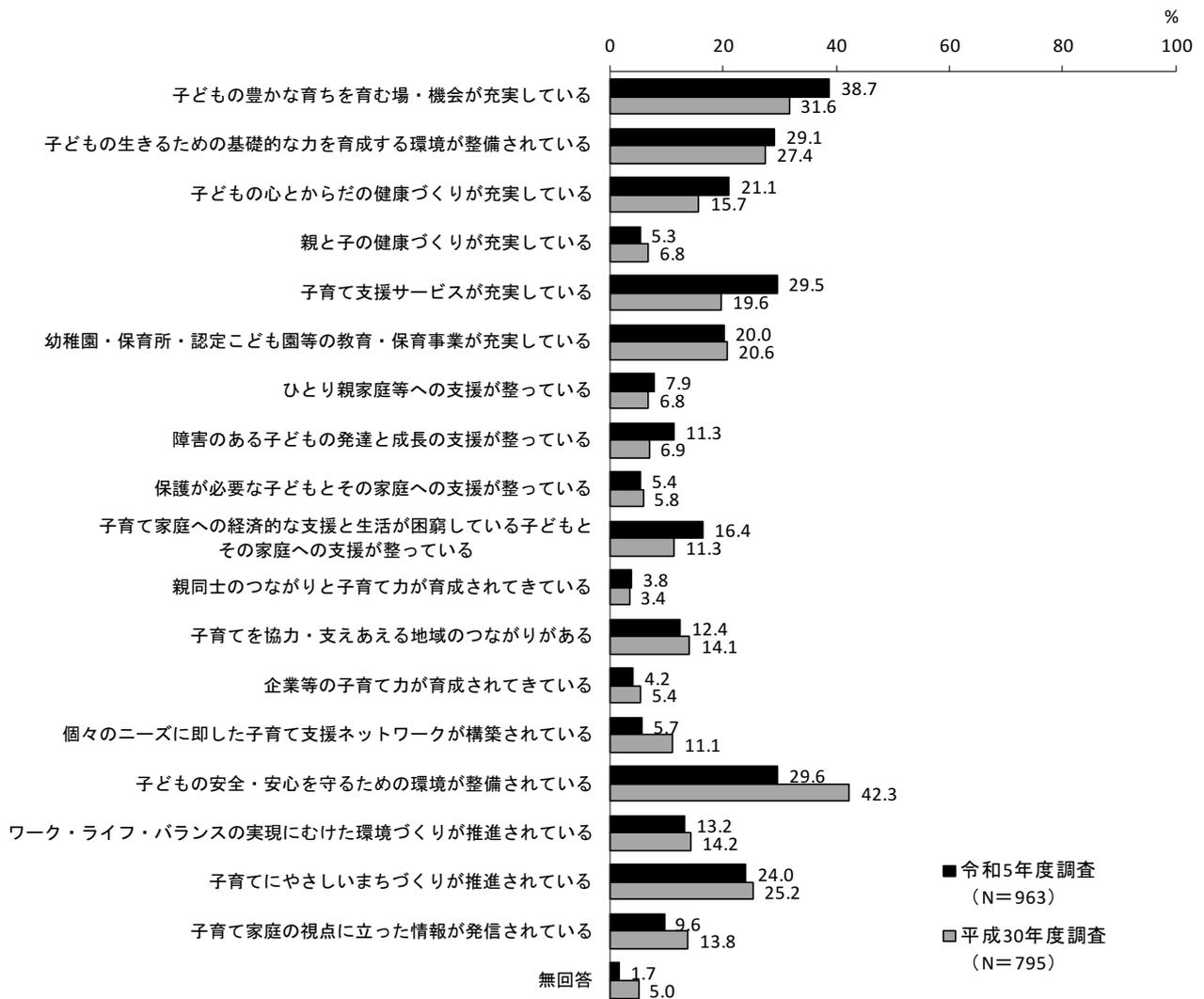




問 33 問 32 の中で、墨田区が目指す環境として、特に重要だと思う番号を3つまでお答えください。

「子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している」の割合が 38.7%と最も高く、次いで「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が 29.6%、「子育て支援サービスが充実している」の割合が 29.5%、「子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境が整備されている」の割合が 29.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育て支援サービスが充実している」の割合が最も大きく増加し、「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が最も大きく減少しています。

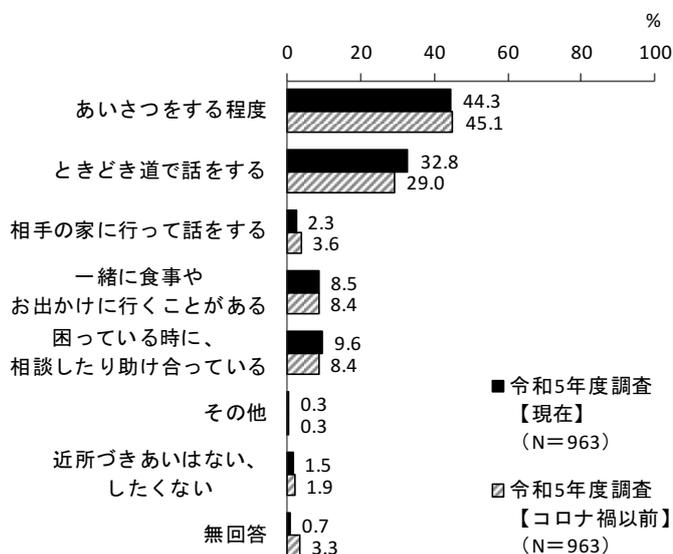


## 8 地域との交流について

問 34 あなたの近所との付き合いの程度について、「コロナ禍以前（2020年より前）」及び「現在」について、それぞれお答えください。（それぞれあてはまるもの1つに○）

現在では、「あいさつをする程度」の割合が44.3%と最も高く、次いで「ときどき道で話をする」の割合が32.8%となっています。

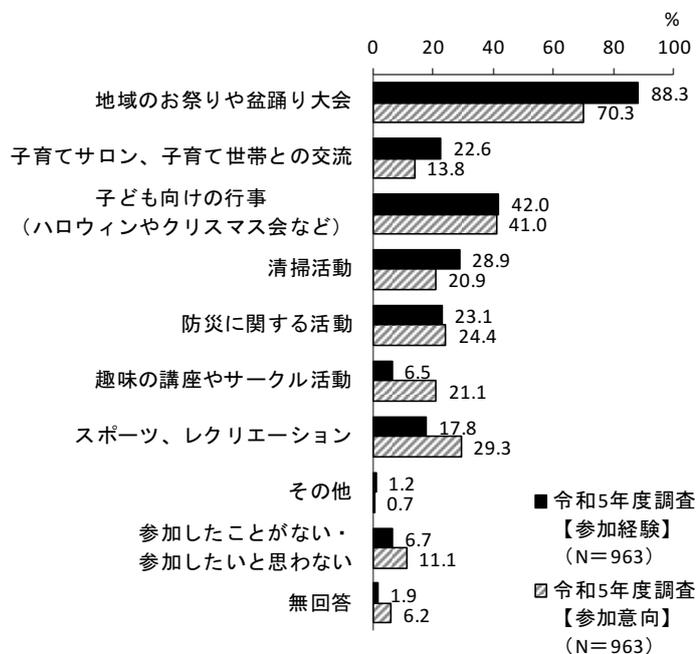
コロナ禍以前（2020年より前）と比較しても、大きな変化はみられません。



問 35 あなたの地域行事への参加経験・参加意向はありますか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

参加経験では、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が88.3%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が42.0%となっています。

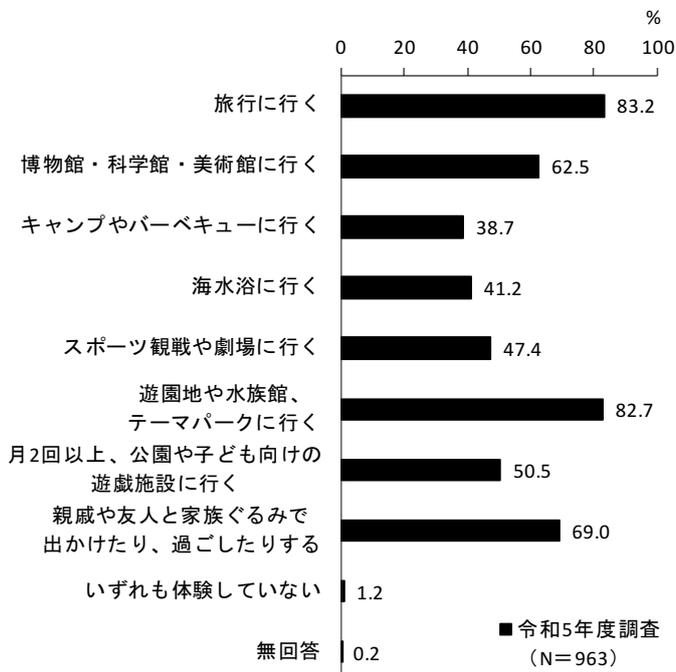
今後の参加意向でも、「地域のお祭りや盆踊り大会」の割合が70.3%と最も高く、次いで「子ども向けの行事（ハロウィンやクリスマス会など）」の割合が41.0%となっています。



## 9 あて名のお子さんとの体験や経済的なことについて

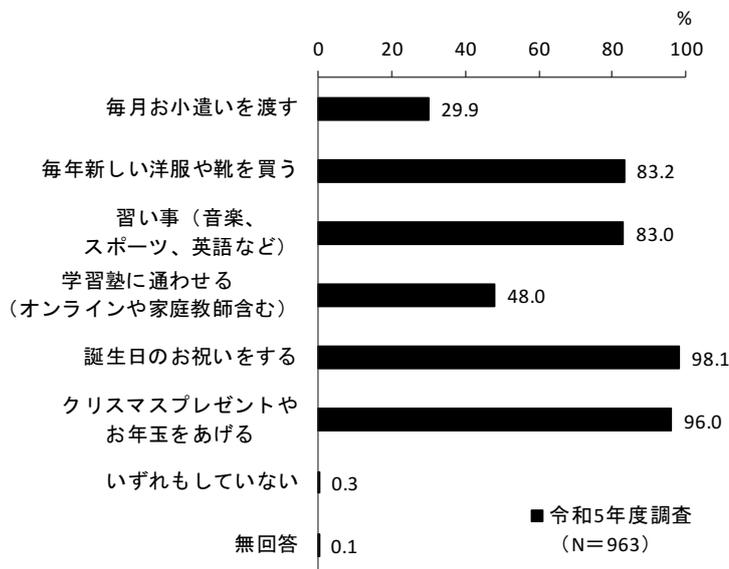
問 36 過去1年間に、あなたのご家庭ではお子さんと次のような体験をしましたか。(あてはまる番号すべてに○)

「旅行に行く」の割合が83.2%と最も高く、次いで「遊園地や水族館、テーマパークに行く」の割合が82.7%、「親戚や友人と家族ぐるみで出かけたり、過ごしたりする」の割合が69.0%、「博物館・科学館・美術館に行く」の割合が62.5%となっています。



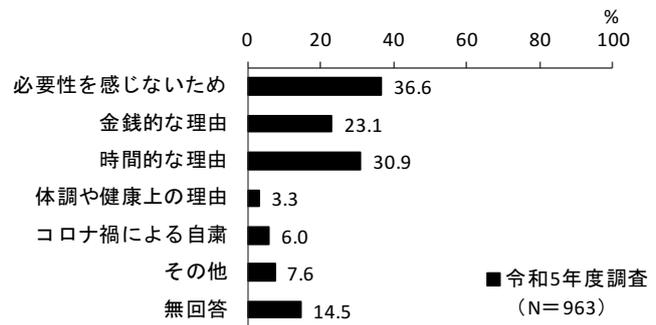
問 37 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる番号すべてに○)

「誕生日のお祝いをする」の割合が98.1%と最も高く、次いで「クリスマスプレゼントやお年玉をあげる」の割合が96.0%、「毎月新しい洋服や靴を買う」の割合が83.2%、「習い事(音楽、スポーツ、英語など) 学習塾に通わせる(オンラインや家庭教師含む)」の割合が48.0%となっています。



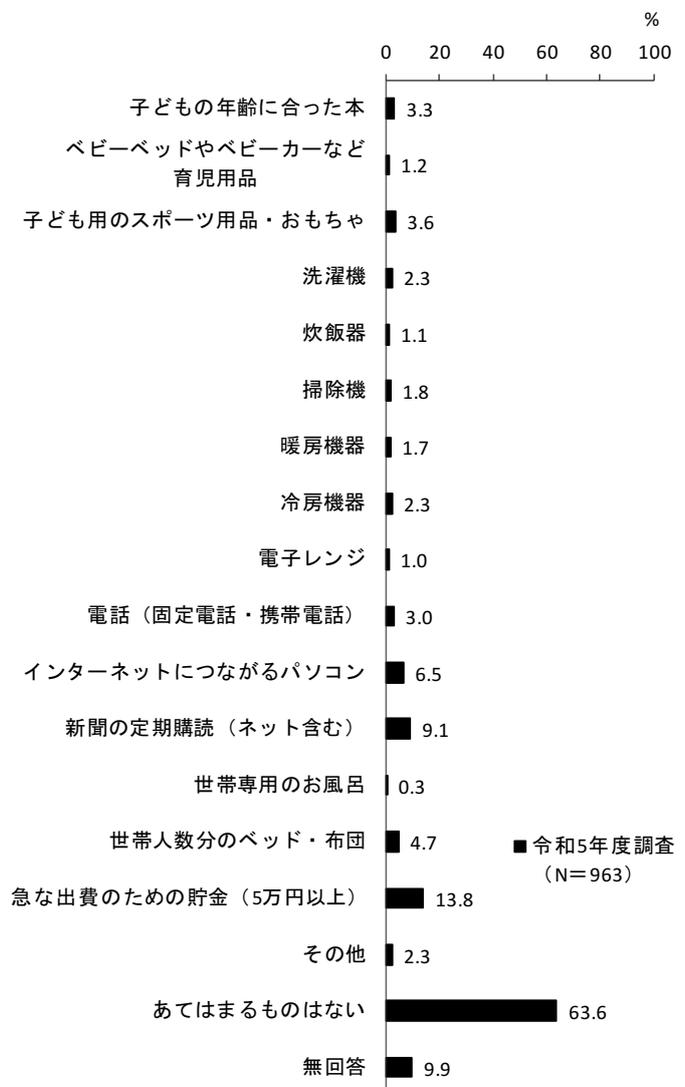
問 38 問 36 と問 37 で行っていないことがある場合、その理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

「必要性を感じないため」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「時間的な理由」の割合が 30.9%、「金銭的な理由」の割合が 23.1%となっています。



問 39 次のうち、金銭的な理由のためにあなたのご家庭にないもの・買えなかったものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「あてはまるものはない」の割合が 63.6%と最も高くなっています。

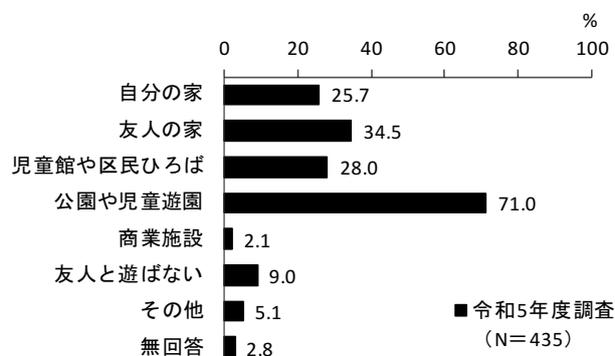


(以降、小学4~6年生の本人が回答)

## 10 自分の生活や学校、なやみなどについて

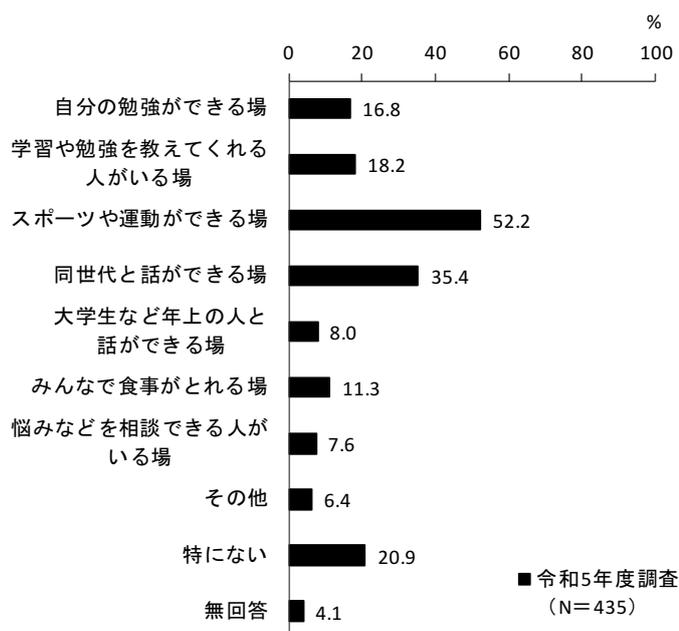
問41 あなたは、友人と遊ぶとき、どこで遊ぶことが多いですか。(あてはまる番号すべてに○)

「公園や児童遊園」の割合が71.0%と最も高く、次いで「友人の家」の割合が34.5%、「児童館や区民ひろば」の割合が28.0%となっています。



問42 児童館の利用についてお聞きします。児童館がどのような場所だといいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

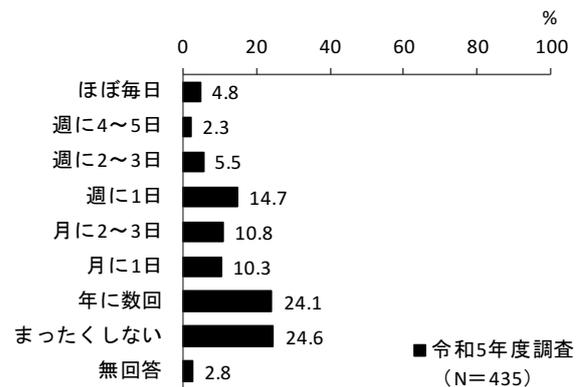
「スポーツや運動ができる場」の割合が52.2%と最も高く、次いで「同世代と話ができる場」の割合が35.4%となっています。



問 43 家族のための「そうじ」「洗たく」「食事のしたく」「買い物」「きょうだいの世話」など、家の用事をどのくらいしていますか。

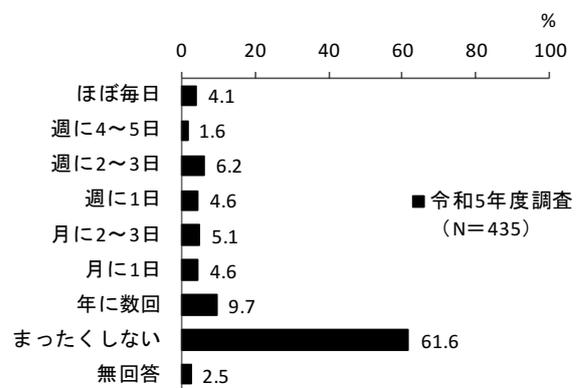
(1) そうじ (あてはまる番号1つに○)

「まったくしない」の割合が24.6%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が24.1%となっています。



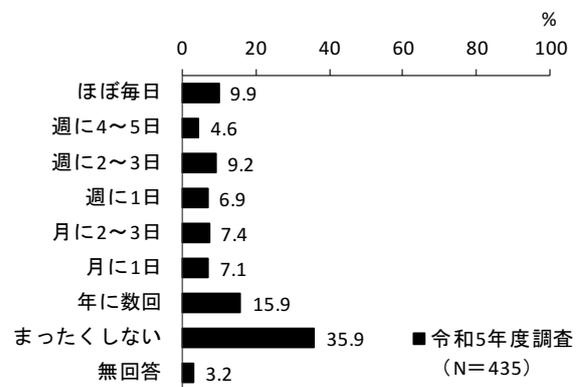
(2) 洗たく (あてはまる番号1つに○)

「まったくしない」の割合が61.6%と最も高くなっています。



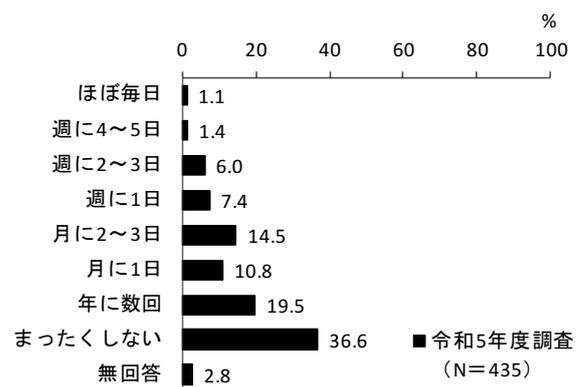
(3) 食事のしたく (あてはまる番号1つに○)

「まったくしない」の割合が35.9%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が15.9%となっています。



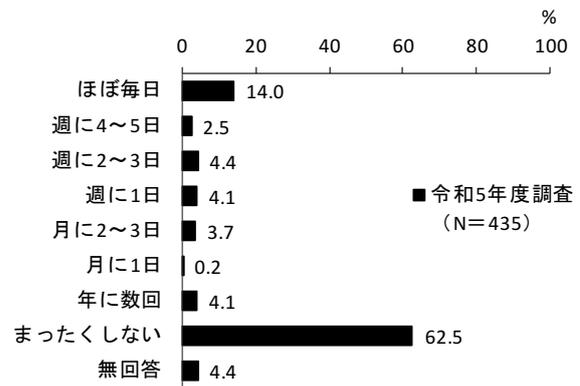
(4) 買い物 (あてはまる番号1つに○)

「まったくしない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が19.5%となっています。



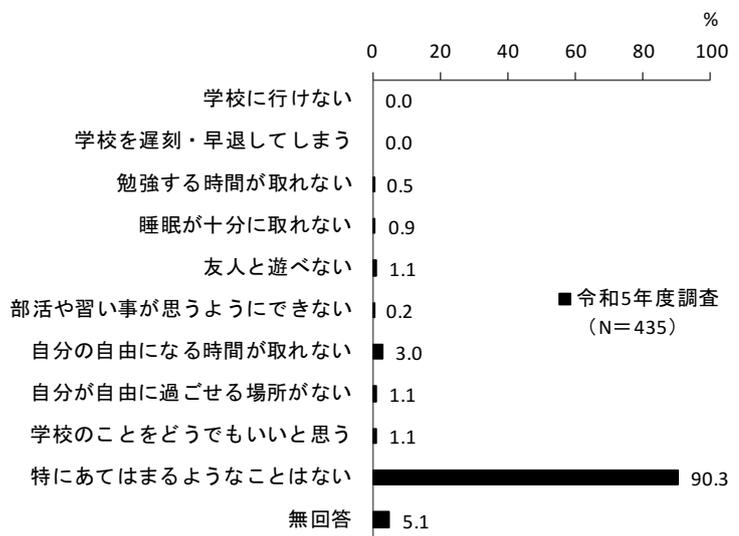
(5) きょうだいの世話 (あてはまる番号1つに○)

「まったくしない」の割合が62.5%  
と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が14.0%となっています。



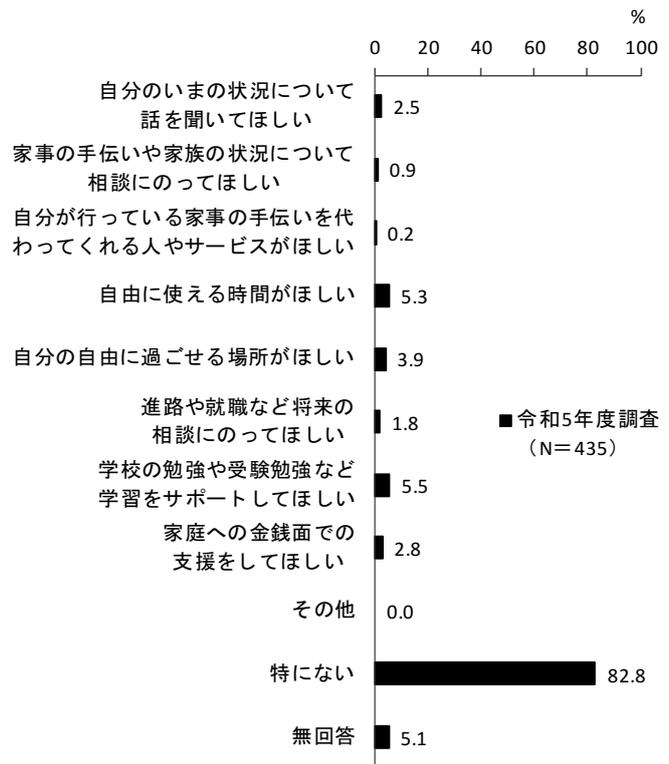
問 44 家族のための「家の用事」や「きょうだいの世話」などを行っていることで、次のようなことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「特にあてはまるようなことはない」の割合が90.3%と最も高くなっています。



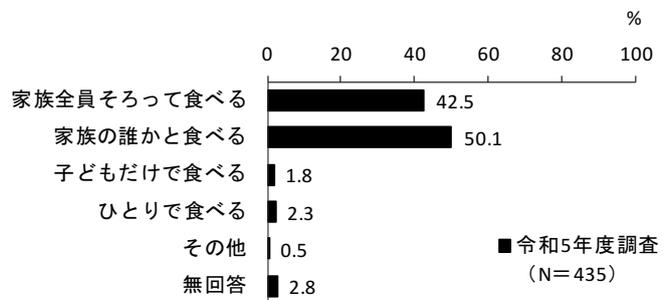
問 45 家族のための家の用事などを行っていることに関して、学校の先生や周りの大人にしてほしいことや助けてほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「特にない」の割合が 82.8%と最も高くなっています。



問 46 家での食事はどのようにとることが多いですか。(あてはまる番号1つに○)

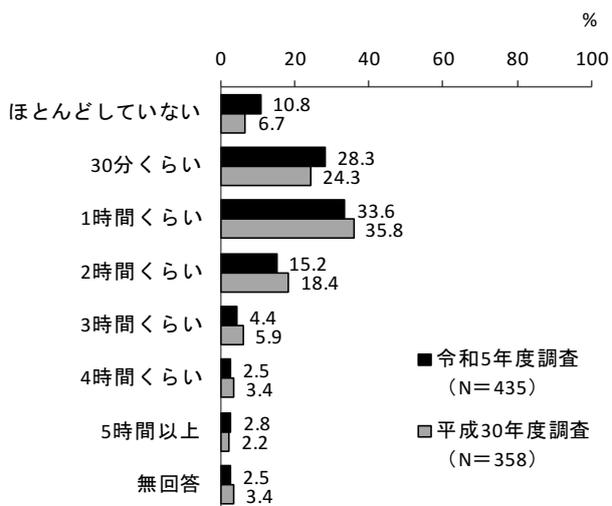
「家族の誰かと食べる」の割合が 50.1%と最も高く、次いで「家族全員そろって食べる」の割合が 42.5%となっています。



**問 47 ふだん、学校以外で1日何時間くらい勉強をしていますか。(あてはまる番号1つに○)**

「1時間くらい」の割合が33.6%と最も高く、次いで「30分くらい」の割合が28.3%となっています。

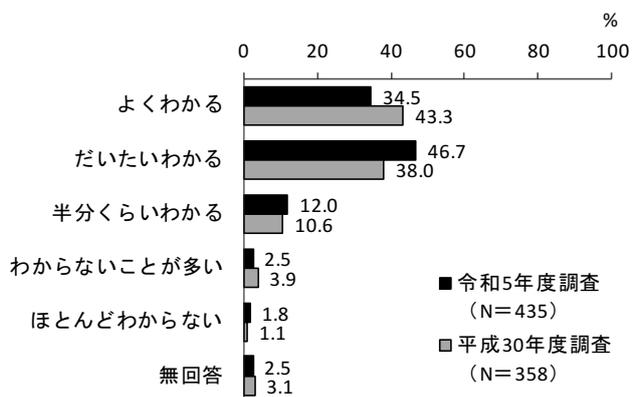
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



**問 48 学校の授業は、わかりますか。(あてはまる番号1つに○)**

「だいたいわかる」の割合が46.7%と最も高く、次いで「よくわかる」の割合が34.5%となっています。

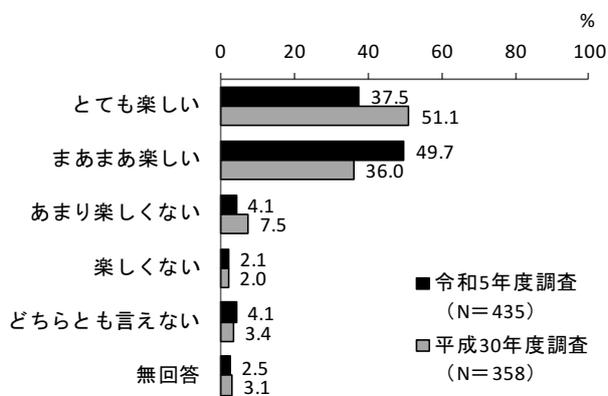
平成30年度調査と比較すると、「だいたいわかる」の割合が増加しています。



**問 49 学校は楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)**

「まあまあ楽しい」の割合が49.7%と最も高く、次いで「とても楽しい」の割合が37.5%となっています。

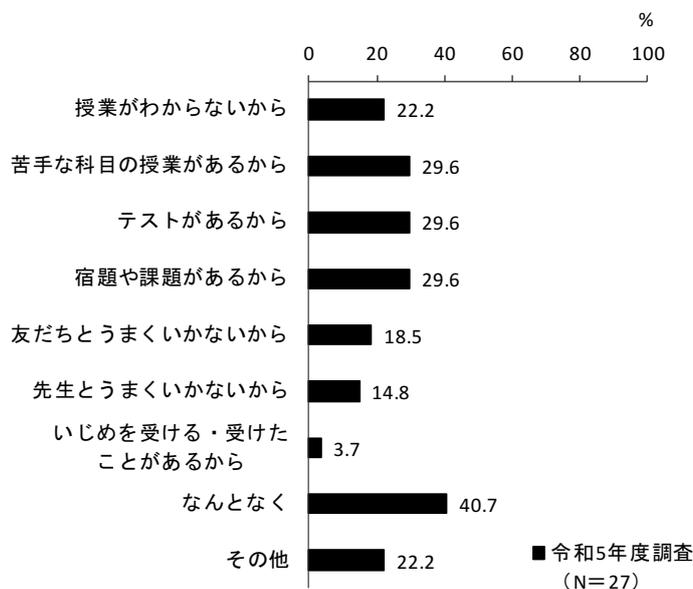
平成30年度調査と比較すると、「とても楽しい」の割合が減少し、「まあまあ楽しい」の割合が増加しています。



※問 49 で、「3」（あまり楽しくない）または「4」（楽しくない）と答えた方にお聞きます。

**問 50 学校が楽しくない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）**

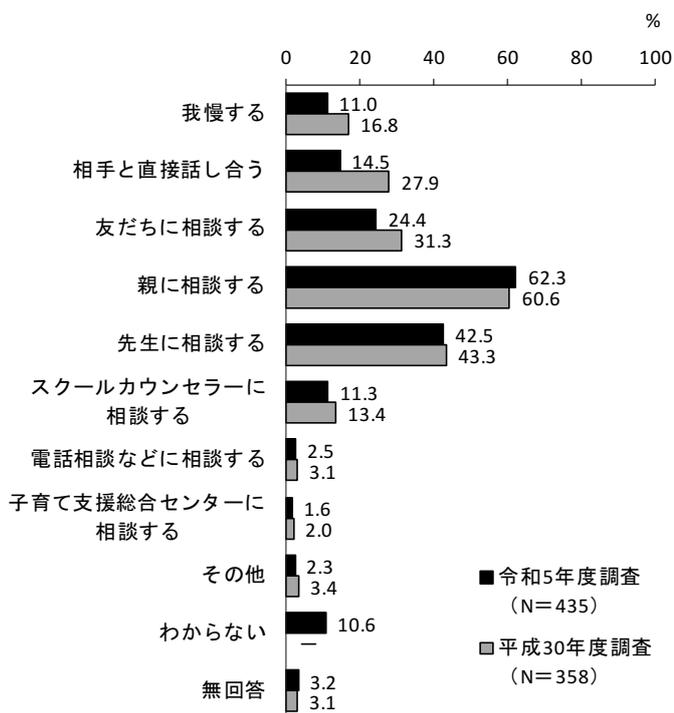
「なんとなく」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「苦手な科目の授業があるから」「テストがあるから」「宿題や課題があるから」の割合がともに 29.6%となっています。



**問 51 もし、あなたがいじめを受けたらどうしますか。（あてはまる番号すべてに○）**

「親に相談する」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「先生に相談する」の割合が 42.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

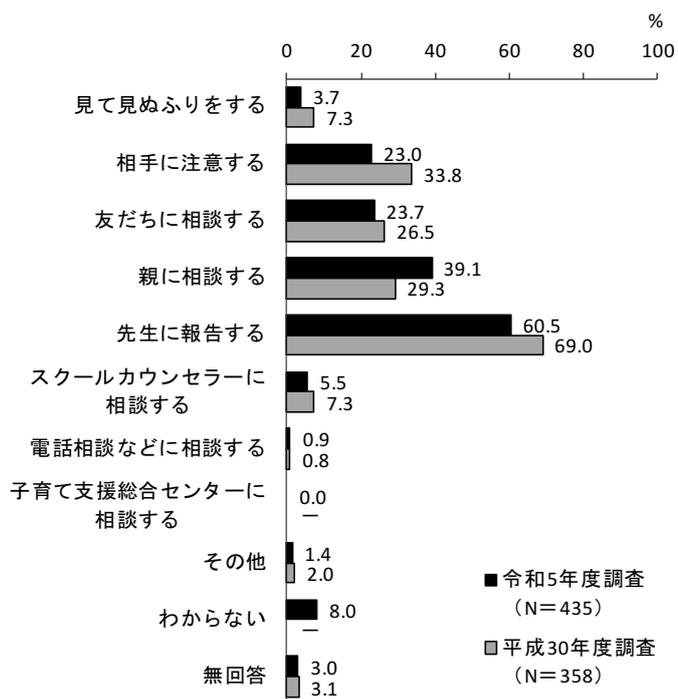


※平成30年度調査では「わからない」の選択肢はない

問 52 もし、あなたがいじめを目撃したらどうしますか。(あてはまる番号すべてに○)

「先生に報告する」の割合が 60.5%と最も高く、次いで「親に相談する」の割合が 39.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「親に相談する」の割合が増加し、「相手に注意する」「先生に報告する」の割合が減少しています。

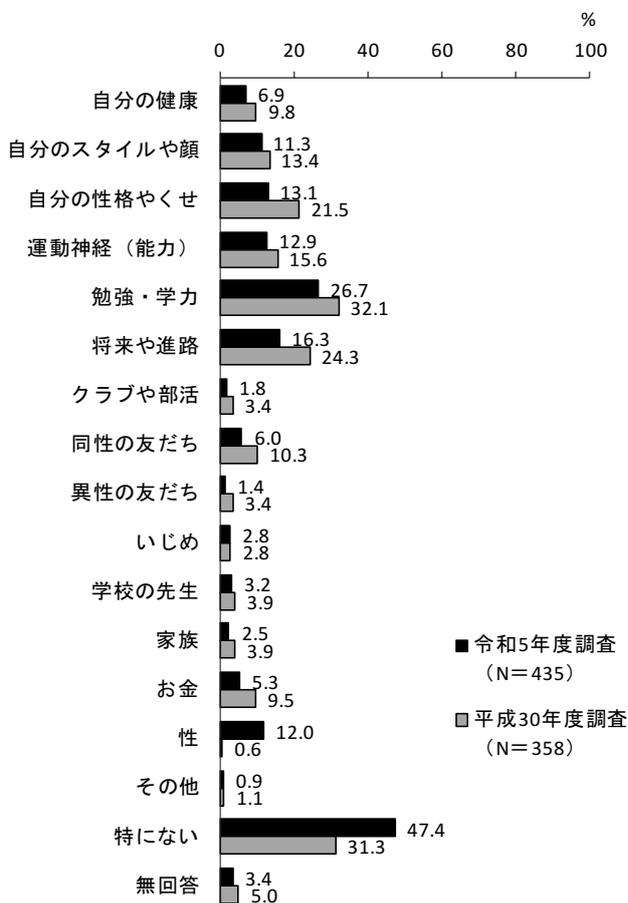


※平成30年度調査では「子育て支援総合センターに相談する」及び「わからない」の選択肢はない

問 53 なやみや心配なことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

「特にない」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「勉強・学力」の割合が 26.7%となっています。

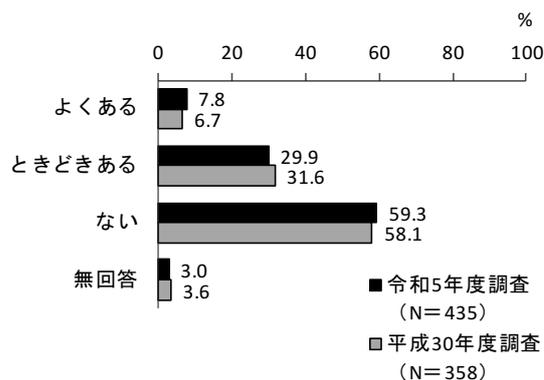
平成 30 年度調査と比較すると、「特にない」の割合が増加しています。



問 54 この1年間に、病気やケガなどの理由以外で、学校に行きたくないと思ったことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

「ない」の割合が59.3%と最も高く、次いで「ときどきある」の割合が29.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

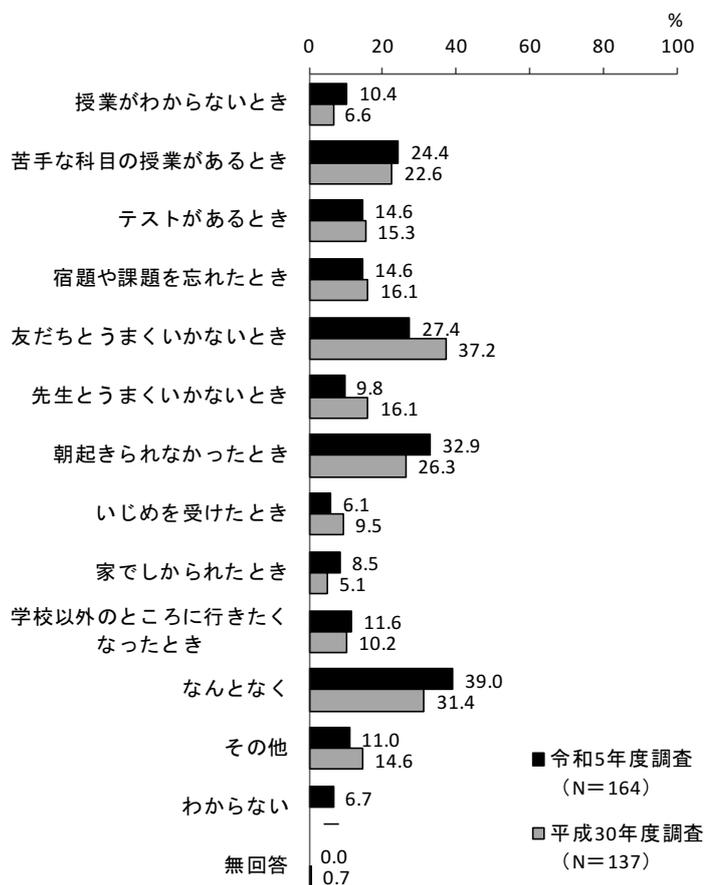


※問54で「1」(よくある)または「2」(ときどきある)と答えた方にお聞きします。

問 55 学校に行きたくないと思うのはどのようなときですか。(あてはまる番号すべてに○)

「なんとなく」の割合が39.0%と最も高く、次いで「朝起きられなかったとき」の割合が32.9%、「友だちとうまくいかないとき」の割合が27.4%となっています。

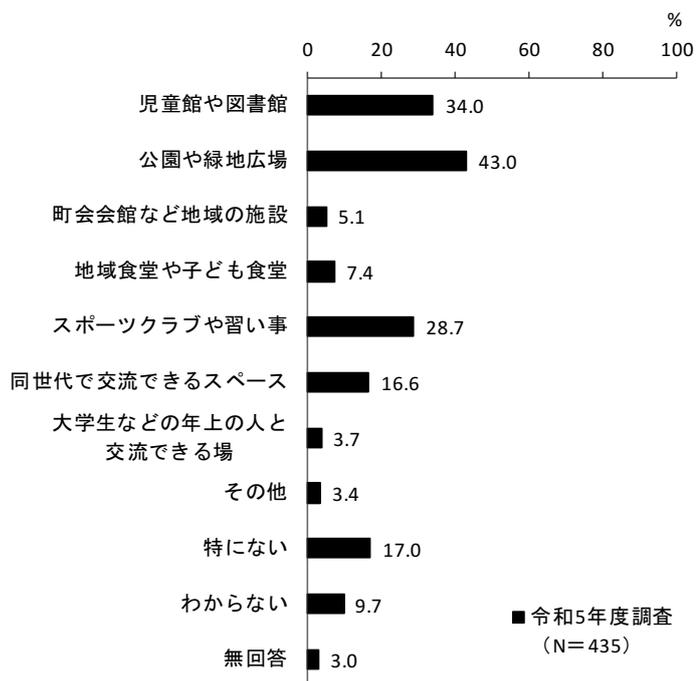
平成30年度調査と比較すると、「友だちとうまくいかないとき」の割合が減少しています。



※平成30年度調査では「わからない」の選択肢はない

問 56 家や学校以外で自分の時間を過ごす場所として、どのような場所があればよいと思いますか。  
 (あてはまる番号すべてに○)

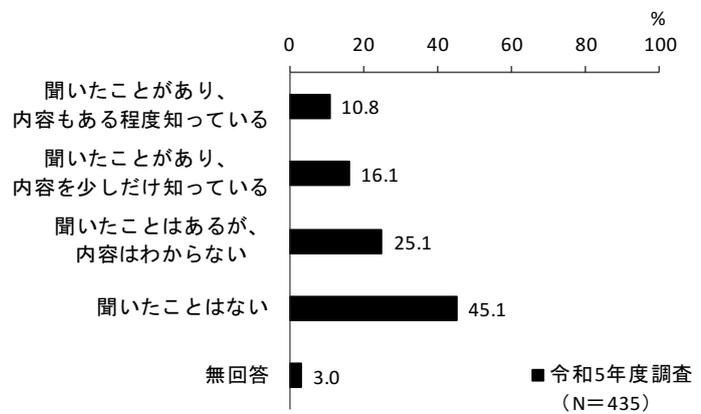
「公園や緑地広場」の割合が 43.0%と最も高く、次いで「児童館や図書館」の割合が 34.0%、「スポーツクラブや習い事」の割合が 28.7%となっています。



## 11 「子どもの権利」について

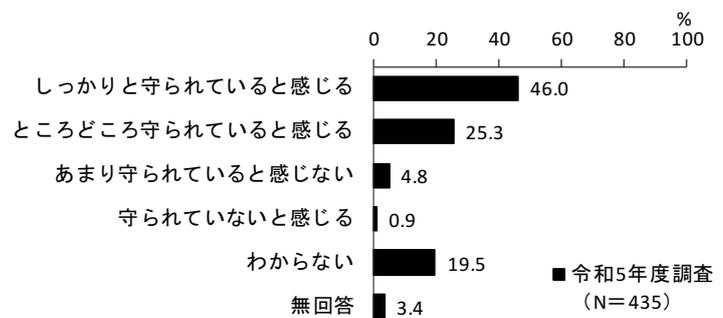
問57 あなたは「子どもの権利」について聞いたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

「聞いたことはない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容はわからない」の割合が25.1%となっています。



問58 あなたは、「子どもの権利」が守られていると感じますか。(あてはまる番号1つに○)

「しっかりと守られていると感じる」の割合が46.0%と最も高く、次いで「ところどころ守られていると感じる」の割合が25.3%となっています。



問 59 あなたは、自分の意見や考えを言える機会がありますか。それぞれ、もっとも近いと思うものに○をつけてください。

『家庭での大事な物事やルールについて』の「言うことができる」と「だいたい言うことができる」をあわせた“言うことができる”の割合が高く、約8割を超えています。

